

中高生のスマートフォン利用と有害情報接触—東京 23 区親子訪問留置調査—
Teenagers' Usage of Smartphones and Their Exposure to Harmful Information on the
Internet: A Questionnaire Survey of Junior/Senior High School Students and Their
Parents in Tokyo

| | | | |
|------|---------------------|------|------------------|
| 橋元良明 | HASHIMOTO, Yoshiaki | 千葉直子 | CHIBA, Naoko |
| 関良明 | SEKI, Yoshiaki | 堀川裕介 | HORIKAWA, Yusuke |
| 原田悠輔 | HARATA, Yusuke | | |

目次

| | |
|--------------------------|----------|
| 0. 調査の目的と概要 | 千葉直子 |
| 0.1 調査の目的 | |
| 0.2 調査の概要 | |
| 1. 中高生のスマートフォン利用実態 | 堀川裕介 |
| 1.1 利用開始時期と利用歴 | |
| 1.2 スマートフォン導入に伴う変化 | |
| 1.3 時間から見たスマートフォン利用実態 | |
| 1.4 スマートフォンでのサービス利用 | |
| 2. ソーシャルメディアとネット動画の視聴 | 橋元良明 |
| 2.1 ソーシャルメディアの利用 | |
| 2.2 ネット上で知り合った友人 | |
| 2.3 ネット動画の視聴 | |
| 3. 有害情報接触、ネット上のトラブルとその対処 | 千葉直子・関良明 |
| 3.1 ネットでの有害情報接触 | |
| 3.2 ネット上でのネガティブな経験と不安 | |
| 3.3 ネットでのプライバシー意識 | |
| 3.4 ネットの危険性やマナーに関する学習経験 | |
| 3.5 トラブル発生時のコミュニケーション状況 | |
| 3.6 スマートフォン利用に関するリスク対策状況 | |

4. 中高生のインターネットリテラシー

原田悠輔

4.1 スマホ ITリテラシー (SIL)

4.2 ネットプライバシー情報リテラシー (NPIL)

4.3 ネットリテラシー (NL)

4.4 インターネット上の情報に対する認識

単純集計

| | |
|------|--------------------------------|
| 橋元良明 | 東京大学大学院情報学環 |
| 千葉直子 | 日本電信電話株式会社 NTT セキュアプラットフォーム研究所 |
| 関良明 | 日本電信電話株式会社 NTT セキュアプラットフォーム研究所 |
| 堀川裕介 | 東京大学大学院学際情報学府博士課程 |
| 原田悠輔 | 東京大学大学院学際情報学府修士課程 |

本稿は東京大学と日本電信電話株式会社 NTT セキュアプラットフォーム研究所による共同研究「青少年によるインターネット上の有害情報閲覧対策の調査研究」の成果の一部である。

0. 調査の目的と概要

0.1 調査の目的

近年、スマートフォンの利用が拡大しており、特に、2012年は青少年にも急速にスマートフォンが普及した年であったと言える。スマートフォンは、携帯電話というより、もはや通話ができる小さなパソコンであり、動画視聴などが飛躍的に利用しやすくなるため、利便性や娯楽性の面で青少年にとって魅力的な機器であろう。一方、スマートフォンの普及と並行して、ソーシャルメディア利用も青少年に急速に浸透している。常にスマートフォンを持ち歩き、写真を撮り、自分の思いや体験をソーシャルメディア上で共有し、いつでもどこでも誰かにつながっているという営みは、特に多感な若者世代と親和性が高いように見える。このように、青少年が利便性の高い機器を用いて、簡単にインターネットに接続し、さまざまな情報を得たり、コミュニケーションをしたりすることは避けられない流れであり、それによるメリットも大きい。

しかしながら、インターネット上の膨大な情報のなかには、有害な情報、青少年には適さない情報も多々あり、また楽しいはずのコミュニケーションが一転、トラブルや事件に発展することも少なくない。青少年に、安全にスマートフォンやインターネットを利用してもらうためには、まず利用の実態を知り、どのようなリスクが多いのかを明らかにしたうえで、現状の対策で不足しているところを洗い出すことが必要不可欠である。

東京大学大学院情報学環とNTTセキュアプラットフォーム研究所による研究グループは、中高生のスマートフォン利用に焦点を当て、利用の実態、ソーシャルメディア等でのコミュニケーション状況、有害情報への接触やトラブル経験、リテラシー、家庭内のルールや対策の状況等を明らかにするための調査を実施した。今回の調査は、オンライン調査よりも高い信頼性と精度を確保できるランダムロケーションクォータサンプリングでの訪問留置法を採用し、親と子の認識をそれぞれ明らかにするために、親子ペアで実施した。親は、一般的に家庭内で子どもとの関わりが大きい母親に限定した。なお、子どもが、回答した調査票を親に見られるのではないかと懸念して、回答内容を操作することを避けるために、子ども向けの調査票は封シール付きの封筒とセットで渡し、回答後に封をしてもらうようにした。

0.2 調査の概要

(1) 調査方法

a) サンプルング手法

ランダムロケーション・クォータサンプリング（割当法）により対象者を抽出する。

b) 調査手法

専門調査員による訪問留置調査法

(2) 調査地点

a) 地域

東京都 23 区

b) 地点数

30 地点

(3) 調査対象者

a) 対象者

中学生もしくは高校生のスマートフォン利用者とその母親

b) サンプル数

300 ペア

c) サンプル構成（ペア）

| | 中学生 | 高校生 | 全体 |
|----|-----|-----|-----|
| 男性 | 50 | 100 | 150 |
| 女性 | 50 | 100 | 150 |
| 合計 | 100 | 200 | 300 |

(4) 調査期間

平成 24 年 11 月 17 日（土）～12 月 2 日（日）

1. 中高生のスマートフォン利用実態

1.1 利用開始時期と利用歴

(1) 利用開始時期

問1¹⁾では回答者がいつごろからスマートフォンを利用し始めたか、年齢と学年で尋ねている。このうち欠損値の少ない学年を用いて集計したところ(表1.1.1)、中学生では中学1年より遡る回答がほとんどなく、高校生では高1・高2に回答が集まった。これはスマートフォン普及年数の浅さから考えて当然の結果と言えよう。男女別で比較すると、男子に比べ女子の方が早くからスマートフォンに接する傾向がみられた(χ^2 二乗検定で5%水準の偏り)。また従来の携帯電話²⁾からスマートフォンに移行した人(移行者)と最初からスマートフォンを使っている人(非移行者)で比較すると、非移行者の方が移行者よりも早くから利用を始める傾向がみられた³⁾(χ^2 二乗検定で0.1%水準の偏り)。

表 1.1.1 スマートフォンの利用開始時期

| | 全体 (N=300) | 中高生比較 | | 男女比較 | | 移行者/非移行者比較 | |
|----|---------------|----------------|----------------|---------------|---------------|----------------|----------------|
| | | 中学生 (N=100) | 高校生 (N=200) | 男子 (N=150) | 女子 (N=150) | 移行者 (N=264) | 非移行者 (N=36) |
| 小6 | 2.3% | 7.0% | 0.0% | 3.3% | 1.3% | 1.1% | 11.1% |
| 中1 | 9.0% | 24.0% | 1.5% | 10.0% | 8.0% | 6.8% | 25.0% |
| 中2 | 11.7% | 30.0% | 2.5% | 10.0% | 13.3% | 11.0% | 16.7% |
| 中3 | 22.3% | 36.0% | 15.5% | 19.3% | 25.3% | 21.2% | 30.6% |
| 高1 | 24.3% | 0.0% | 36.5% | 24.0% | 24.7% | 25.8% | 13.9% |
| 高2 | 18.7% | 0.0% | 28.0% | 26.0% | 11.3% | 21.2% | 0.0% |
| 高3 | 8.0% | 0.0% | 12.0% | 4.0% | 12.0% | 8.7% | 2.8% |
| NA | 3.7% | 3.0% | 4.0% | 3.3% | 4.0% | 4.2% | 0.0% |
| 計 | 100% | 100% | 100% | 100% | 100% | 100% | 100% |

※太字は20%以上の回答があったセルを表す。

(2) 利用歴

調査を行った2012年11月末までの利用月数を算出して集計した結果が表1.1.2である。スマートフォンの平均利用歴は移行者・非移行者とも1年少々であった(有意差なし)。また移行者の場合、スマホに移行する前の携帯電話利用歴は平均4年弱であった。中高生比較では高校生の利用歴が有意に長い傾向にあったが、これは両者の年齢の違いからくる結

¹⁾ 本章で問番号を表記する際は、断りない限り子ども向けの問番号を表す。母親向け質問の場合は「母親向け問X」と表記する。

²⁾ スマートフォンを除く従来型の携帯電話を指し、PHSも含む。

³⁾ 本調査の中でこの点に関する傍証はないが、従来の携帯電話利用者の場合、持っていた機種の使用年数が浅い人において機種交換を見合わせたことや、例えばiPhoneを利用したいのに対応していないキャリアに加入していた人の場合には、契約上のいわゆる「年数縛り」のため容易にキャリア変更ができなかったなどの事情が関わっているものと考えられる。

果と考えられる。男女ではスマートフォン/従来の携帯電話いずれの利用歴にも有意差は見られなかった。

表 1.1.2 スマートフォン/従来の携帯電話の平均利用月数

| | スマートフォン 利用月数 | | 従来の携帯電話 利用月数 | | 汎モバイル 利用月数 |
|-------|-----------------|----|-----------------|-----|-----------------|
| 回答者全体 | 13.8 ヲ月 (N=286) | | — | | 52.9 ヲ月 (N=265) |
| 移行者 | 13.5 ヲ月 (N=251) | ns | 45.0 ヲ月 (N=233) | | 58.5 ヲ月 (N=230) |
| 非移行者 | 15.3 ヲ月 (N=35) | | — | | 15.3 ヲ月 (N=35) |
| 中学生 | 11.3 ヲ月 (N=93) | ** | 35.3 ヲ月 (N=71) | *** | 38.4 ヲ月 (N=89) |
| 高校生 | 15.0 ヲ月 (N=193) | | 49.3 ヲ月 (N=162) | | 60.2 ヲ月 (N=176) |
| 男子 | 14.6 ヲ月 (N=141) | ns | 42.5 ヲ月 (N=116) | ns | 50.4 ヲ月 (N=135) |
| 女子 | 12.9 ヲ月 (N=145) | | 47.5 ヲ月 (N=117) | | 55.5 ヲ月 (N=130) |

※中高生比較と男女比較における「従来の携帯電話利用月数」は移行者のみの平均値を、それ以外の利用月数は回答者全体の平均値を掲載 (N数はそれぞれのカテゴリにおける欠損値を除き平均値算出に用いた回答者数を表す)。記号はいずれも t 検定結果：*** p<.001, ** p<.01, ns 有意差なし。

1.2 スマートフォン導入に伴う変化

(1) 連絡手段や各種サービス利用機器の変化

問2では移行者264人を対象に、スマートフォンへの移行に伴って親・友だちとの連絡手段や各種サービスの利用機器がどのように変化したかを尋ねた。

親や友だちとの連絡手段について見ると (図 1.2.1)、従来の携帯電話では通話やメールが主な連絡手段であったのに対し、スマホ移行後は親との連絡で16.3%、友だちとの連絡で61.7%がLINEを主に使うと回答している。スマートフォンで利用しやすいLINEが、スマートフォンの普及とともに主要な連絡手段として浮上した様子がうかがえる。

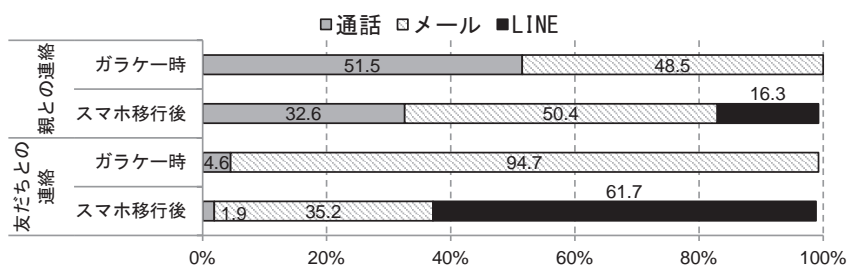


図 1.2.1 親や友だちとの連絡手段の変化 (移行者全体: N=264)

※「その他」および欠損値は非表示。また、表の紙幅を節約するため、ここでは従来の携帯電話を「ガラケー」と表記した (図 1.2.2 も同様)。

ネット動画や検索など各種サービスの利用機器について見ると (図 1.2.2)、従来の携帯電話を使っていた頃は、ネット動画と検索ではPC、ゲームと音楽ダウンロードではそれぞれ

れの専用機器（家庭用ゲーム機や携帯型音楽プレーヤー）の割合が高かったが、スマホ移行後はいずれもスマートフォンの割合が最多となった。スマートフォンが中高生にとって最も主要な機器になりつつある実態は、メディアや機器の重要性に関する順位を尋ねた問24の結果からも明らかである。表1.2.1に示した通り、スマートフォンは回答者の66.3%が1位と回答し、他に比べて最も重要な機器であると認識されている。

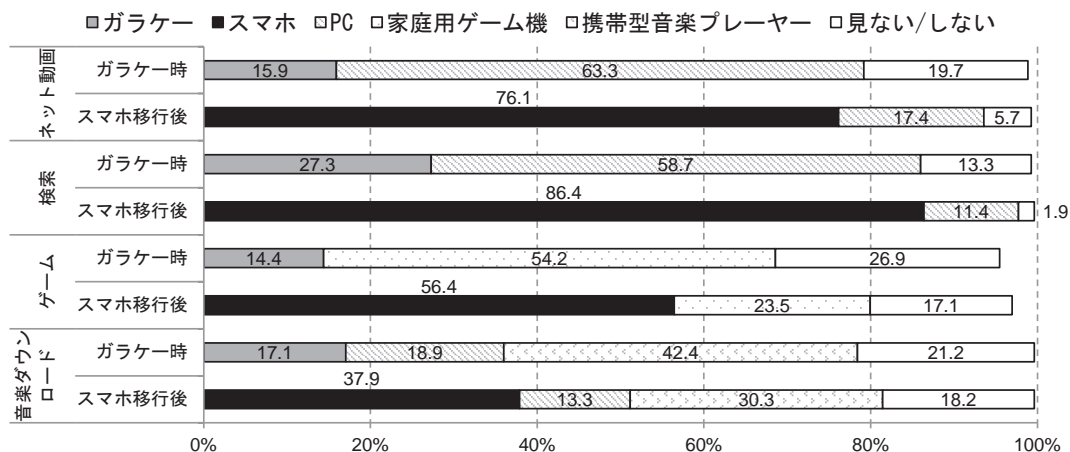


図 1.2.2 各種サービス利用機器の変化 (移行者全体：N=264)

※「その他」および欠損値は非表示。また、ゲームにおけるPCの利用率が低いため、ゲームのみ、PCの利用割合も非表示とした。

表 1.2.1 各メディア・機器の重要性順位 (回答者全体：N=300)

| | 1位 | 2位 | 3位 | 4位 | 5位 | 6位 | 7位 | 計 |
|---------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|------|
| スマートフォン | 66.3% | 21.3% | 6.0% | 4.3% | 1.0% | 0.4% | 0.7% | 100% |
| テレビ | 17.3% | 35.7% | 22.3% | 11.0% | 4.3% | 6.7% | 2.7% | 100% |
| マンガ | 2.7% | 3.6% | 9.0% | 17.0% | 22.7% | 24.7% | 20.3% | 100% |
| 雑誌 | 0.3% | 2.3% | 7.4% | 15.0% | 23.8% | 23.1% | 28.1% | 100% |
| ゲーム機 | 2.3% | 5.4% | 7.7% | 11.7% | 19.4% | 21.4% | 32.1% | 100% |
| パソコン | 6.7% | 16.0% | 23.4% | 18.1% | 14.4% | 15.4% | 6.0% | 100% |
| 音楽プレーヤー | 4.4% | 15.7% | 24.4% | 22.7% | 14.4% | 8.4% | 10.0% | 100% |

※それぞれのメディア・機器において、どの順位に何%の回答が集まったかを表す。

(2) 情報行動時間・生活時間の変化

問4では、スマートフォンの利用開始に伴う情報行動時間や生活時間の変化について、従来の携帯電話と比べたスマホネット時間の多寡を尋ねる項目を除き、非移行者を含む回答者全員に尋ねている。ここでは移行者と非移行者で比較を行った(図1.2.3)。

ネット時間の変化を見ると、自宅でのPCやタブレット端末の利用については「短くなった」とする回答者が「長くなった」を上回り、特に自宅PCネット利用時間は、回答者全体

の38.3%が短くなったと回答していた。また移行者限定だが、従来の携帯電話と比べたスマホネット時間の多寡については、移行者の70.5%がスマートフォンでのネット時間は従来の携帯電話を使っていた頃より長くなったと回答していた。いずれの結果も中高生および男女でほとんど差が見られなかったため、回答者全般においてスマートフォン利用開始に伴い他の機器でのネット時間が減少し、移行者においてはスマートフォンでのネット時間が従来型携帯電話でのそれより増加する動きのあったことがうかがわれる。他の情報行動時間や生活時間を見ても、ほとんどの場合「短くなった」が「長くなった」を上回っており、テレビ視聴時間や睡眠時間において「短くなった」の回答者割合が高かった。

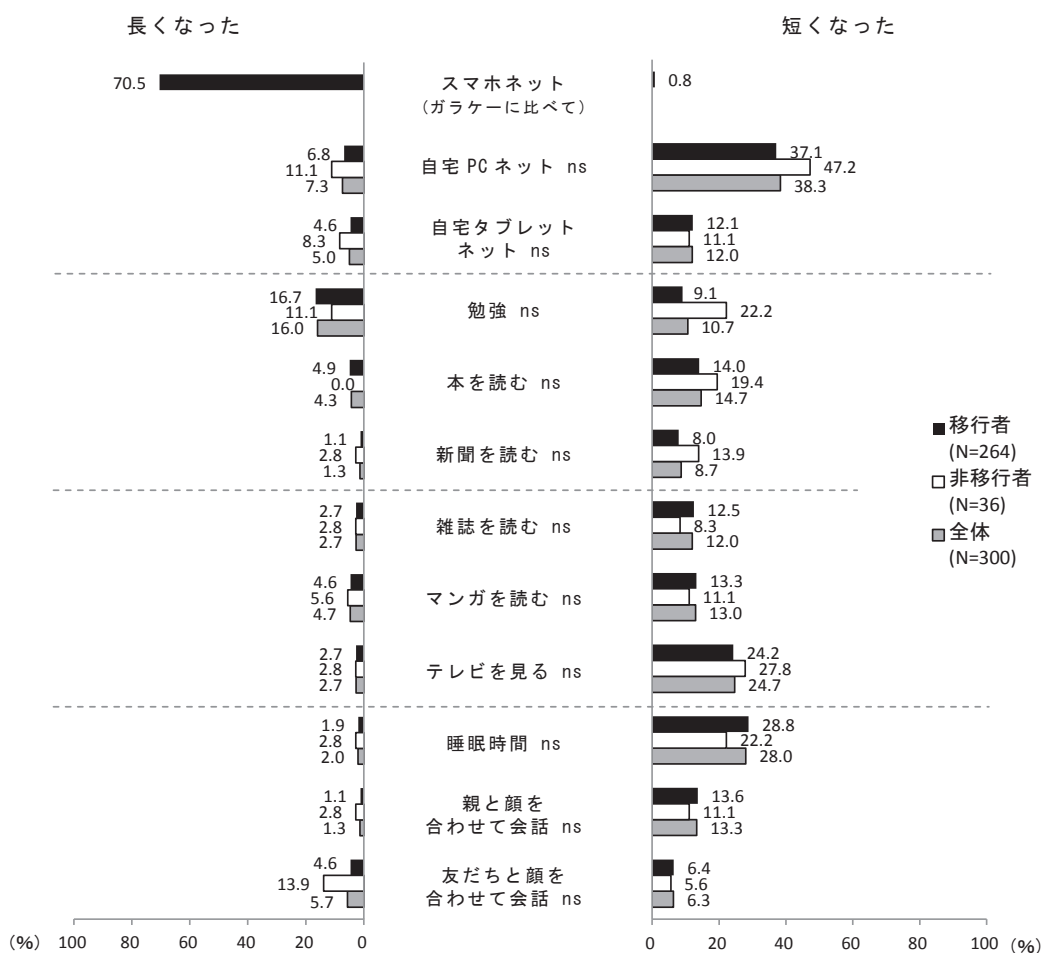


図 1.2.3 情報行動時間・生活時間の変化（移行者/非移行者比較）

※各項目について、「変わらない」回答を除く「長くなった」「短くなった」2回答の分布の偏りを移行者/非移行者とのクロスで検証した。記号はFisherの正確検定結果：ns 有意な偏りなし。

※ここでも紙幅の都合上、従来の携帯電話を「ガラケー」と表記した。ガラケーと比べたスマホネット時間の増減に関しては、回答対象が移行者のみとなるため、移行者の結果のみを表示している。（したがって移行者/非移行者による分布の偏りの検定も行っていない）

1.3 時間から見たスマートフォン利用実態

(1) スマートフォン利用時間の概況

スマートフォンによるネット時間（メールを含む）と自宅でのPCおよびタブレット端末によるネット時間（いずれも問4）を見たところ（表1.3.1）、スマホネット時間が自宅PCネット時間の3倍強に及んだ。中高生比較では高校生のスマホネット時間が中学生の倍近くで有意差となったが、男女比較ではスマホネット時間の有意差はなかった。

表 1.3.1 スマートフォンおよびその他の機器によるネット利用時間

| | 回答者全体 (N=300) | 中高生比較 | | | 男女比較 | | |
|------------|------------------|----------------|----------------|-----|---------------|---------------|----|
| | | 中学生 (N=100) | 高校生 (N=200) | | 男子 (N=150) | 女子 (N=150) | |
| スマホネット | 149.4分 | 98.4分 | 174.9分 | *** | 140.0分 | 158.9分 | ns |
| 自宅PCネット | 40.6分 | 35.7分 | 43.1分 | ns | 51.1分 | 30.1分 | ** |
| 自宅タブレットネット | 14.8分 | 9.3分 | 17.6分 | ns | 17.8分 | 11.8分 | ns |

※単位はすべて平日1日当たりの時間（非行為者も含む単純平均）。

※記号はt検定結果：*** p<.001, ** p<.01, ns 有意差なし。

次にシーンごとのスマートフォン利用時間¹⁾（問5）について比較したところ（表1.3.2）、「帰宅してから夜寝るまで」の時間が圧倒的に多く、回答者はほとんど自宅でスマートフォンを利用していることが明らかとなった。中高生比較では「通学中」「学校で」「放課後から帰宅まで」など自宅外での利用時間に有意差が見られ、学校における利用時間の差が顕著であった。また男女比較では「帰宅してから夜寝るまで」において女子の利用時間が男子より有意に長い結果となった。

表 1.3.2 シーンごとのスマートフォン利用時間

| | 回答者全体 (N=300) | 中高生比較 | | | 男女比較 | | |
|--------------|------------------|----------------|----------------|-----|---------------|---------------|----|
| | | 中学生 (N=100) | 高校生 (N=200) | | 男子 (N=150) | 女子 (N=150) | |
| 朝起きてから家を出るまで | 9.8分 | 8.5分 | 10.4分 | ns | 9.7分 | 9.7分 | ns |
| 通学中 | 9.1分 | 3.2分 | 12.1分 | *** | 8.3分 | 9.9分 | ns |
| 学校で | 27.1分 | 0.3分 | 40.5分 | *** | 28.8分 | 25.4分 | ns |
| 放課後から帰宅まで | 15.7分 | 7.8分 | 19.7分 | *** | 16.2分 | 15.3分 | ns |
| 帰宅してから夜寝るまで | 108.2分 | 99.5分 | 112.6分 | ns | 93.7分 | 122.8分 | ** |

※単位はすべて平日1日当たりの時間（非行為者も含む単純平均）。

※記号はt検定結果：*** p<.001, ** p<.01, ns 有意差なし。

中高生比較の結果について、スマートフォンの学校への持ち込み許可状況（問3）を確認したところ（図1.3.1）、高校生では「条件付き」も含めて回答者の86.0%が持ち込みを認

¹⁾ ここでいう「スマートフォン利用時間」にはネット以外のスマートフォン利用も含まれている。

められているのに対し、中学生では81.0%が持ち込みを認められていなかった。このことから、中高生でのスマホネット時間の差は主に自宅外での利用の多寡に基づくものであり、その背景として学校への持ち込み許可の有無が大きく関わっているものと考えられる。したがって、調査時点で中学生だった回答者においても、今後進学するとともにスマートフォンでのネット利用時間は増加することが予想される。

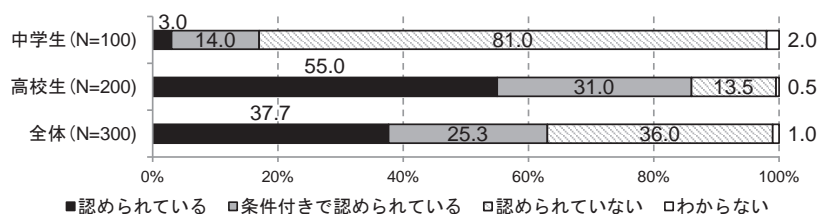


図 1.3.1 学校へのスマートフォン持ち込み許可状況（中高生比較）

※中高生比較で0.1%水準の有意な偏りが見られた（Fisherの正確検定）。

（2）スマートフォン利用時間と情報行動時間・生活時間との関連

スマートフォンの利用について、問4の回答に基づく「スマホネット時間」と、問5の回答に基づく「自宅でのスマホ利用時間¹⁾」「自宅外でのスマホ利用時間²⁾」の3種類を用いて、他の情報行動時間や生活時間との相関分析を行った³⁾（表1.3.3）。

情報行動時間について見ると、自宅PCネット・雑誌・テレビの時間がスマホネット時間と正の有意な関連⁴⁾にあり、特に雑誌とテレビは自宅でのスマホ利用時間とも1%水準の相関を有していた。スマートフォンとこれらの機器・メディアが、自宅において並行的（「ながら」的）に利用されている可能性が示唆される。

生活時間では、まず在宅起床自由時間⁵⁾とスマホネット時間および自宅でのスマホ利用時間に高い相関が見られ、スマホ利用のほとんどが自宅で行われている実態によく合致する結果となった。次に、勉強時間・睡眠時間とスマホ利用時間3種との間ではいずれも負の相関が見られた。この点はスマートフォンの利用に伴い生活に一定の悪影響が出ている

1) 問5で尋ねた利用シーンのうち、「朝起きてから家を出るまで」「帰宅してから夜寝るまで」の時間を合計したもの。この時間にはネット以外のスマートフォン利用も含まれている。

2) 問5で尋ねた利用シーンのうち「通学中」「学校で」「放課後から帰宅まで」の時間を合計したもの。この時間にはネット以外のスマートフォン利用も含まれている。

3) 用いたのはスマホ関連時間（本文参照）のほか、問4（表1.3.3の項目1～12）、問32（同表項目13）、母親向け問23（同表項目14～17）で尋ねた情報行動時間・生活時間で、項目1～13までは平日1日の平均時間、項目14～17は1週間当たりの合計活動時間である。いずれも分布が歪であることから、相関分析でより正確な結果を得るため、用いる変数はすべて対数変換した上で分析を行った。

4) ただし自宅PCネット時間については10%水準の有意傾向にとどまる。また、自宅でのスマホ利用時間とは、有意ではないが負の関係にあるため、並行行動という解釈には若干の留保が必要と考えられる。

5) 「平日家にいる時間のうち、睡眠・食事・入浴など生活に必要な時間を除いて自由に使える時間」を指し、家で勉強する時間も含むものとして回答者に教示している。

ことを示唆するものである¹⁾。

ポジティブな結果としては、スマホネット時間と親や友だちとの会話時間との間に正の相関が見られた。また友だちとの会話時間は自宅でのスマホ利用時間とも正の相関があった。スマートフォンが通話・メール・ソーシャルメディアなどあらゆるコミュニケーションツールの利用に便利であることを踏まえれば、親や友だちとの対面コミュニケーションが盛んな人においては、スマートフォンでも活発にコミュニケーションすることを通じてスマホネット時間が多くなっている、といった状況を示唆する結果と考えられる²⁾。

表 1.3.3 スマホ利用時間と情報行動時間・生活時間の相関

| | スマホネット時間 | N 数 | 自宅での スマホ利用時間 | N 数 | 自宅外での スマホ利用時間 | N 数 |
|-------------------------|-----------------|-----|-----------------|-----|------------------|-----|
| 1. スマホネット時間 (参考) | — | — | .44 *** | 300 | .31 *** | 300 |
| 2. 自宅 PC ネット | .10 † | 300 | -.04 ns | 300 | .09 ns | 300 |
| 3. 自宅タブレットネット | .04 ns | 300 | -.05 ns | 300 | .05 ns | 300 |
| 4. 勉強 | -.25 *** | 300 | -.23 *** | 300 | -.27 *** | 300 |
| 5. 本を読む | .05 ns | 300 | .00 ns | 300 | -.07 ns | 300 |
| 6. 新聞を読む | -.03 ns | 300 | -.08 ns | 300 | .08 ns | 300 |
| 7. 雑誌を読む | .11 * | 300 | .16 ** | 300 | .11 † | 300 |
| 8. マンガを読む | .09 ns | 300 | .03 ns | 300 | .03 ns | 300 |
| 9. テレビを見る | .10 † | 300 | .17 ** | 300 | -.07 ns | 300 |
| 10. 睡眠 | -.11 † | 300 | -.11 * | 300 | -.16 ** | 300 |
| 11. 親と顔を合わせて話す | .16 ** | 299 | .02 ns | 299 | -.03 ns | 299 |
| 12. 友だちと顔を合わせて話す | .15 * | 300 | .17 ** | 300 | .06 ns | 300 |
| 13. 在宅起床自由時間 | .18 ** | 300 | .22 *** | 300 | -.06 ns | 300 |
| 14. 学校のクラブ活動 | -.10 ns | 153 | -.10 ns | 153 | -.05 ns | 153 |
| 15. 学外のクラブ活動 | -.03 ns | 32 | -.31 † | 32 | -.26 ns | 32 |
| 16. 学習塾 | -.01 ns | 120 | -.24 ** | 120 | -.03 ns | 120 |
| 17. その他の習い事 | -.17 ns | 39 | .04 ns | 39 | -.07 ns | 39 |

※数値は Pearson の相関係数、記号はその有意水準を表す：*** p<.001, ** p<.01, * p<.05, † p<.10, ns 有意な関連なし。各列の右端は N 数。太字は 5% 水準以上で有意な関連があった項目。

1.4 スマートフォンでのサービス利用

中高生がスマートフォンで何をよく利用しているのか、問 7 ではソーシャルメディアを除く³⁾様々なサービスについて、「ほぼ毎日」「週に数回」「月に数回」「月 1 回以下」「全く利用しない」の五件式でスマートフォンからの利用頻度を尋ねているが、本節では「ほぼ毎日」に回答した人の割合を中高生・男女・全体で比較した (図 1.4.1)。

1) 自宅外でのスマホ利用時間と勉強時間・睡眠時間の関連については、双方の行為シーンが異なるために否応なく負の関連になってしまったものとも考えられる。自宅でのスマホ利用時間と学外のクラブ活動や学習塾の時間との間に見られる負の相関も、同様の理由によるものと考えられる。

2) 逆に、スマートフォンを介してコミュニケーションをする時間や頻度が多いほど、相手との仲が親密になり、対面でのコミュニケーションが増えるという影響も考えられる。

3) ソーシャルメディアの利用状況については別途 2 章で紹介する。

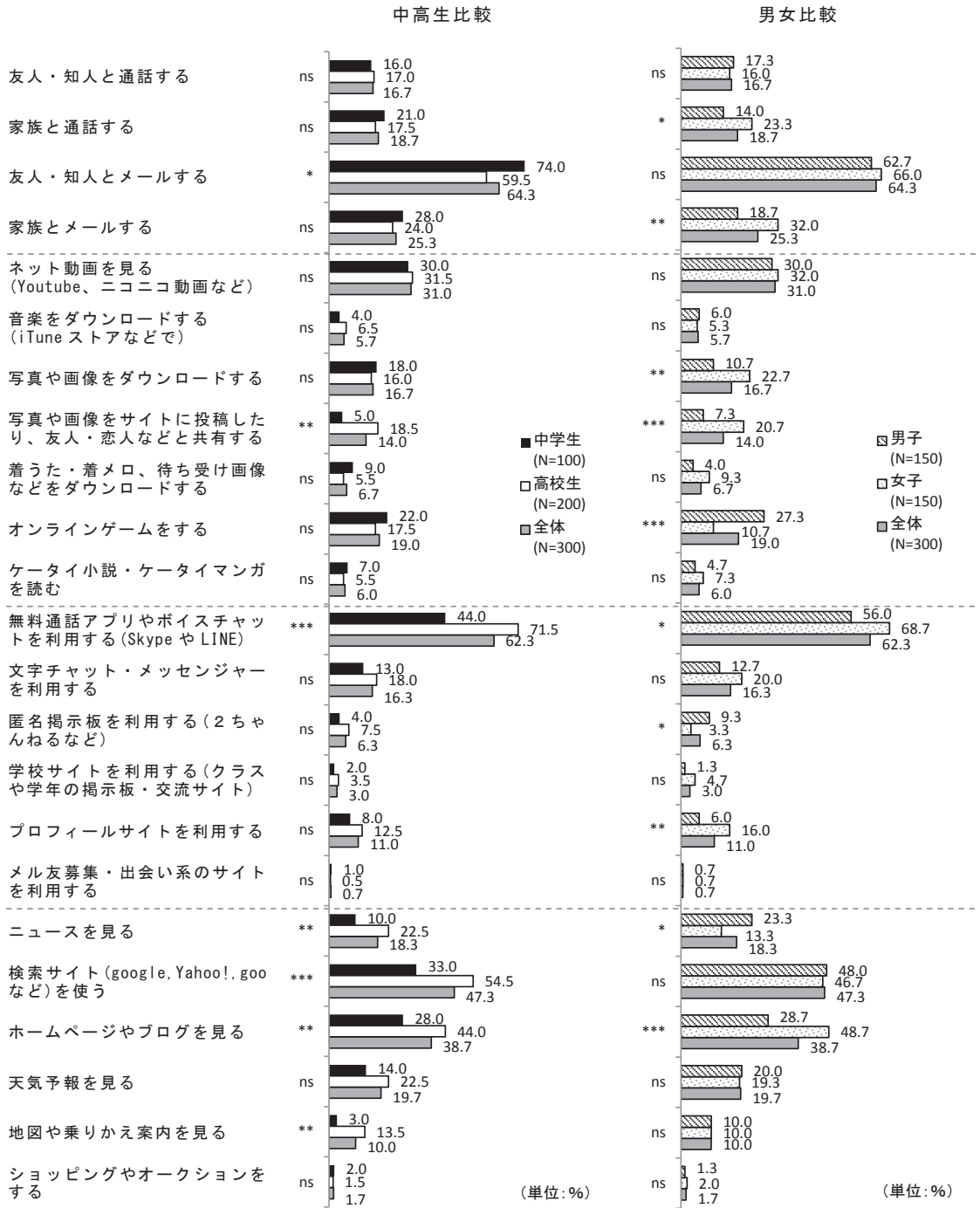


図 1.4.1 ネット上のサービス「ほぼ毎日」利用者の割合（中学生・男女比較）

※各項目の数値は「ほぼ毎日」利用者の割合（単位：%）を表す。
 ※記号はχ二乗検定結果：*** p<.001, ** p<.01, * p<.05, ns 有意差なし。

(1) サービス利用の概況

全体で見ると、「ほぼ毎日」利用者割合が最も高かったのは友人・知人とのメール(64.3%)や無料通話アプリ(62.3%)の利用であり、検索サイト(47.3%)、ホームページやブログ(38.7%)、ネット動画(31.0%)と続いた。スマートフォンの用途が第一には友人・知人とのコミュニケーションにあることが分かる結果である。青少年の利用がしばしば問題視される匿名掲示板、学校サイト¹⁾、プロフィールサイト、メル友募集・出会い系サイトなどの「ほぼ毎日」利用者割合は、プロフィールサイトを除けばいずれも10%未満であり、他のサービスに比べ少数であった。

中高生比較で有意差が出たのは友人・知人とのメール、写真や画像の投稿・共有、無料通話アプリ、ニュース、検索サイト、ホームページやブログ、地図・乗換案内であったが、友人・知人とのメールを除けばいずれも高校生との割合が高い結果となった。これらの利用が中高生の間における利用時間の差(1.3参照)につながっているものと考えられる。

男女比較では、家族との通話・メール、無料通話アプリ、写真や画像の投稿・共有、プロフィールサイトなど、コミュニケーション目的やそれに近いサービスの利用において女子の割合が有意に高い結果となった。男子が有意に高かったのはオンラインゲーム、ニュース、匿名掲示板など娯楽目的・情報収集目的の利用であったが、同じような用途でも写真や画像のダウンロード、ホームページやブログといったサービスでは女子の割合が有意に高く、様々な面で女子の利用が旺盛であることがうかがわれた。

(2) サービス利用とスマホネット時間の関連

通話を除くネット上でのサービス利用頻度とスマホネット時間の相関分析を行った²⁾。結果、概ねほとんどのサービス利用がスマホネット時間と正の関連にあったが、メール(友人・知人、家族双方)、ニュース、天気予報では有意な関連が見られなかった(表1.4.1)。

続いて、0.1%水準で有意だった項目のうち、どれが最もスマホネット時間と関連が強いのか疑似相関を排した形で検討するため、スマホネット時間を目的変数とする重回帰分析を行った³⁾。表1.4.2の結果を見ると、写真や画像の投稿・共有、無料通話アプリの利用がスマホネット時間と最も関連の強いサービスであることが分かる。具体的な利用像は推測によるほかないが、無料通話アプリについては友人・知人とのコミュニケーションに時間

¹⁾ 俗に「学校裏サイト」などと呼ばれるものを念頭に質問しているが、回答者にネガティブな予断を持たせないため、より中立的な名称として質問文中では「学校サイト」と表示した。

²⁾ サービス利用頻度は、5段階頻度を月あたり日数に換算したもの(「ほぼ毎日」=30日/月、「週に数回」=10日/月、「月に数回」=2.5日/月、「月1回以下」=0.5日/月、「全く利用しない」=0日/月に換算)を用いた。スマホネット時間は1.3と同様に、問4の回答を対数化したものを用いた。

³⁾ 統制変数として性別と中高生区分を表す変数も同時に投入した。有意水準の低い項目を除外しつつ調整R²が最大となるモデルを探索したところ表1.4.2のモデルが最適となったが、このモデルは別途行ったステップワイズ法による探索的重回帰分析の結果とも一致した。

が費やされているものと考えられ、写真や画像の投稿・共有については、写真や画像のやり取りに加え、写真を撮ったり加工したりする手間も含めて時間が費やされているものと考えられる。これらに比べ有意水準は劣るが、ネット動画と検索サイトの利用もスマホネット時間と有意な関連を有し、中高生の別も独自に有意な関連を有していた（高校生の方がスマホネット時間が長い）。

表 1.4.1 スマホでのサービス利用頻度（月あたり日数換算）とスマホネット時間の相関

| | スマホ ネット時間 | | スマホ ネット時間 |
|--|----------------|---|----------------|
| 友人・知人とメールする | -.04 ns | 匿名掲示板を利用する(2ちゃんねるなど) | .19 ** |
| 家族とメールする | -.09 ns | 学校サイトを利用する(クラスや学年の掲示板・交流サイト) | .13 * |
| ネット動画を見る (Youtube、ニコニコ動画など) | .24 *** | プロフィールサイトを利用する | .22 *** |
| 音楽をダウンロードする (iTuneストアなどで) | .15 ** | メル友募集・出会い系のサイトを利用する | .16 ** |
| 写真や画像をダウンロードする | .29 *** | ニュースを見る | .08 ns |
| 写真や画像をサイトに投稿したり、友人・恋人などと共有する | .39 *** | 検索サイト(google, Yahoo!, goo など)を使う | .27 *** |
| 着うた・着メロ、待ち受け画像などをダウンロードする | .12 * | ホームページやブログを見る | .24 *** |
| オンラインゲームをする | .16 ** | 天気予報を見る | .11 ns |
| ケータイ小説・ケータイマンガを読む | .16 ** | 地図や乗りかえ案内を見る | .21 *** |
| 無料通話アプリやボイスチャットを利用する (Skype や LINE) | .35 *** | ショッピングやオークションをする | .17 ** |
| 文字チャット・メッセージャーを利用する | .22 *** | | |

※数値は Pearson の相関係数、記号はその有意水準を表す：*** p<.001, ** p<.01, * p<.05, ns 有意な関連なし。いずれの組み合わせも N=300。太字は 0.1%水準以上で有意な関連があった項目。

表 1.4.2 スマホネット時間を目的変数とする重回帰分析結果

| 説明変数 | t 値 | 標準化 回帰係数 | Pr> t | VIF |
|-----------------|-------|-------------|-----------|-------|
| 切片 | 13.65 | 0 | <.0001 | 0 |
| 性別 (男子=1、女子=0) | 0.42 | .02 | .6768 ns | 1.065 |
| 中高生 (中学=1、高校=2) | 2.40 | .13 | .0170 * | 1.164 |
| ネット動画を見る | 2.20 | .13 | .0284 * | 1.245 |
| 写真や画像の投稿・共有 | 3.54 | .20 | .0005 *** | 1.275 |
| 無料通話アプリの利用 | 3.41 | .19 | .0007 *** | 1.210 |
| 検索サイトの利用 | 1.97 | .12 | .0494 * | 1.299 |

※N=300 (回答者全体)、調整済 R²=.2164 ***

※記号は回帰係数の有意水準：*** p<.001, * p<.05, ns 有意性なし。

2. ソーシャルメディアとネット動画の視聴

2.1 ソーシャルメディアの利用

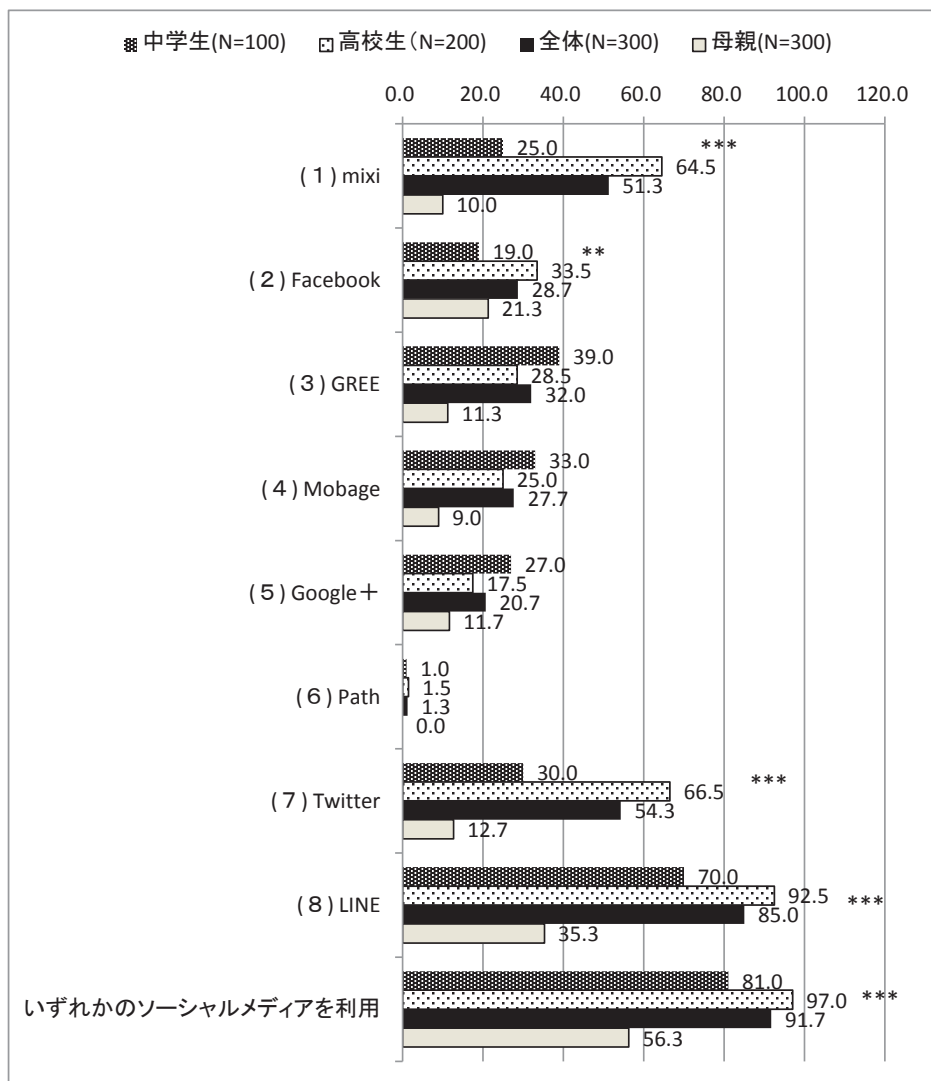


図 2.1.1 ソーシャルメディアの利用率(機器を問わず。単位:%)

有意水準は中学と高校での各利用の有無に関する χ^2 乗検定結果 ***:p<.001、** :p<.01、* :p<.05

図 2.1.1 は機器を問わず、それぞれのサービスの利用率を、上から順に中学生、高校生、全体、母親の順で示したものである。本論文末尾に当該質問(問 17)の単純集計結果(全体のみ)を示しており、そこに「パソコン」「スマートフォン」それぞれからの利用率が記されているが、パソコンからの利用率は全般的に低く、ほとんどはスマートフォンからの利

用であり、また PC だけからの利用者は稀少なため、図中の数値はほぼ「スマホからの利用」と同じである。なお、母親には、このほかに LinkedIn についても質問したが、利用率は 0.7%であった。図中のアスタリスクは、中高の比較 (χ 自乗検定) で有意な差を示したもののについて記した。

中高とも、最も利用率が高かったのが LINE であり (高校生が 92.5%、中学生が 70.0%)、高校生では Twitter、mixi、中学生では GREE、Mobage がそれに続く。母親の利用率はいずれも中高生よりも低い。

質問票にあげた「ソーシャルメディア」のうち、「ともかくいずれかを利用 (機器問わず)」という人の比率を最下段に示した。本調査の結果によれば、高校生は 97.0%、中学生は 81.0% でいまやソーシャルメディアはマストツールになっている。スマホ購入時にいくつかのソーシャルメディアはデフォルトアプリとして付随しており、クラスの連絡等もほとんどソーシャルメディアを通して行われていることの反映であろう。

なお、全体で男女差があったのは GREE、Mobage、Google+ でそれぞれ男女の比率は GREE で男性 42.0%、女性 22.0%***、Mobage で男性 36.0%、女性 12.9%**、Google+ 男性 25.3%、女性 16.0%* であった。

ソーシャルメディアの利用頻度は、中高全体の数値で mixi で 53.2%、Twitter で 74.2%、LINE で 84.7% が「ほぼ毎日」と答えている (末尾単集参照)。サービス・アプリを問わず、ソーシャルメディアで「ほぼ毎日利用」と答えた人の比率を図 2.1.2 で示した。同図にはあわせて、「どれかのソーシャルメディアで書き込みをする」人の割合も示した。

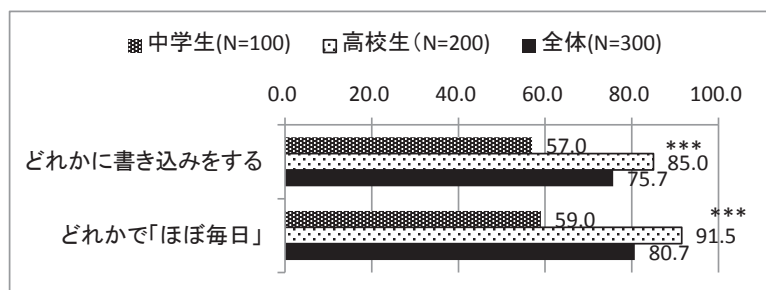


図 2.1.2 ソーシャルメディアで「書き込みをする」「ほぼ毎日利用する」人の割合 (単位:%)

図 2.1.2 が示すとおり、高校生の 85.0%、中学生の 57.0% が「書き込み」をし、また高校生の 91.5%、中学生の 59.0% で「(どれかのソーシャルメディアで) ほぼ毎日利用」していた。ともに危険率 0.1% 水準 (χ 自乗検定) で中高生間で有意な差があった (男女ではともに有意差なし)。

図 2.1.3 は加入しているソーシャルメディアサービスの数の分布を見たものである。平均値は中学生が 2.4、高校生が 3.3 で 0.1% 未満の水準で有意な差 (t 検定) があった。

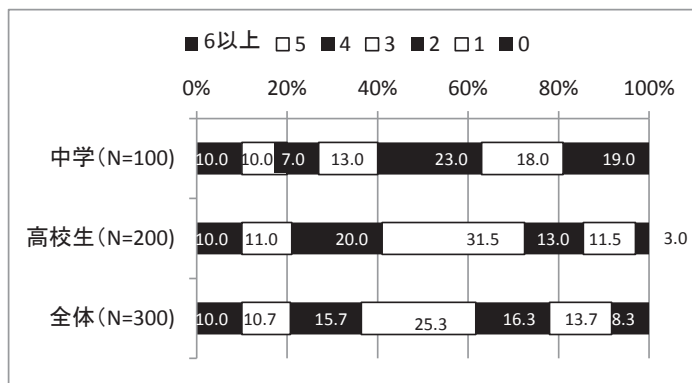


図 2.1.3 加入しているソーシャルメディアサービスの数 (単位: %)

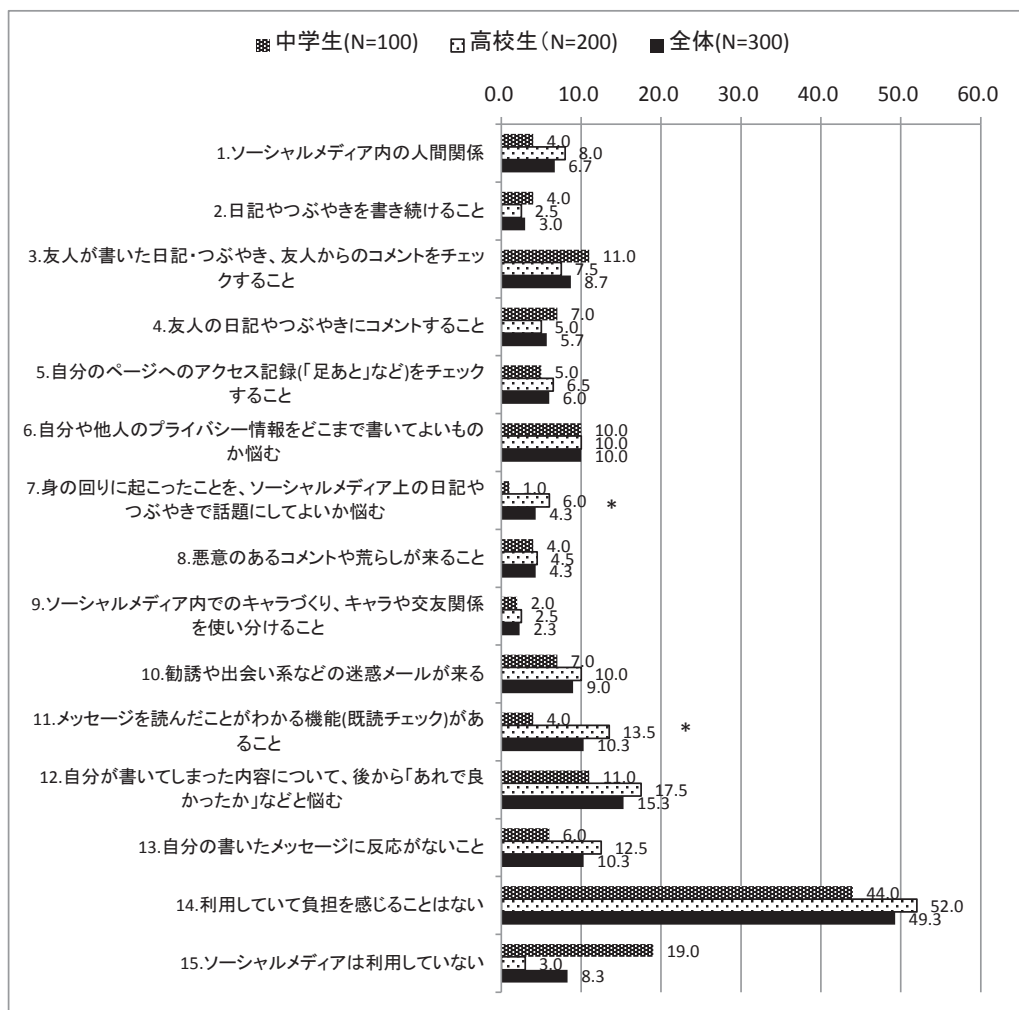


図 2.1.4 ソーシャルメディアで負担に感じること (単位: %)

なお、親のソーシャルメディア利用頻度（Q10SQの逆転数値）と子のソーシャルメディア利用頻度（いずれかのサービスで「ほぼ毎日」利用しているか否か）との相関（Spearmanの順位相関）をみた場合、 $\rho=0.105$ で有意な関連は見いだせなかった（危険率5%水準）。

次に図 2.1.4(前頁)は「ソーシャルメディアを利用して悩んだり負担に感じたりすることはあるか」という質問に対する回答結果である（複数回答可）。

概して悩みや負担感は少なく、全体として10%を超える回答があったのは、「自分が書いてしまった内容について後からあれでよかったかなどと悩む」（高校生で17.5%、中学生で11.0%）、「自分の書いたメッセージに反応がないこと」（高校生で12.5%、中学生で6.0%）、「メッセージを読んだことがわかる機能があること」（高校生で13.5%、中学生で4.0%）、「自分や他人のプライバシー情報をどこまで書いてよいものか悩む」（ともに10.0%）の4件であった。高校生の52.0%、中学生の44.0%は「利用していて負担を感じることはない」という回答であった（アスタリスクを付したものは中高で有意な差があったもの）。

2.2 ネット上で知り合った友人

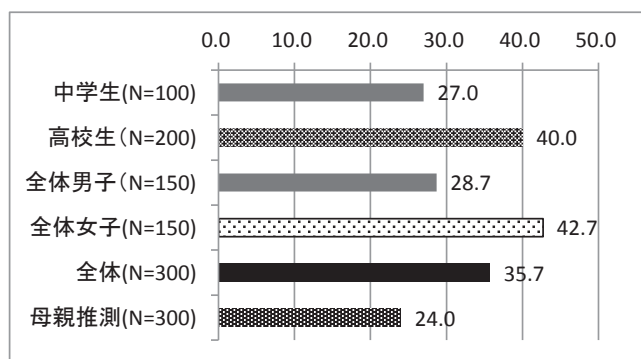


図 2.2.1 ネット上で知り合った友人が「いる」比率(単位:%)

図 2.2.1 は「ネットで知り合った友だちがいますか」(問 16) に対し、「いる」と答えた人の割合である。数値の多寡は、これだけからは判断できないが、高校生の 40%、中学生の 27%が「いる」と答え、また全体の女子の 42.7%が「いる」と答えている（中高、(全体)男女で5%水準で有意差）。高校女子に限れば49%が「いる」という回答である。

図中には、母親の推測の結果（「あなたのお子さんにはネット上で知り合った友だちがいると思いますか」という問に対する回答）を示しているが、母親は実際の子供の値をかなり下回る推測をしている。

なお、子ども用調査票の間 37 では「夜 12 時を過ぎても家に帰らない」等 7 項目からなる「不良性向尺度質問」を設けている。それぞれの回答値を逆転させ、7 項目を加算した上で

7で除した「不良度」を測定した。その上で「ネット上で知り合った友だちがいるか否か」により、不良度の平均値の差を検定した結果、「いる」人の不良度が2.38、「いない」人の不良度が1.96で危険率0.1%未満の水準で有意な差(t検定)が見られた。すなわち、「ネットで知り合った友だちがいる」という人ほど「不良度」が高い結果が示された(図2.2.2)。

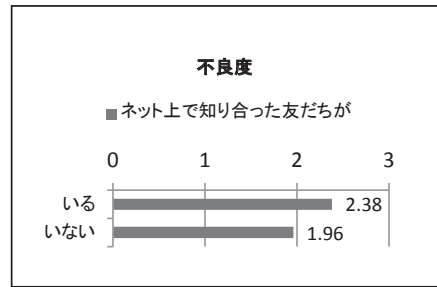


図 2.2.2 ネット上で知り合った友だちの有無と不良度

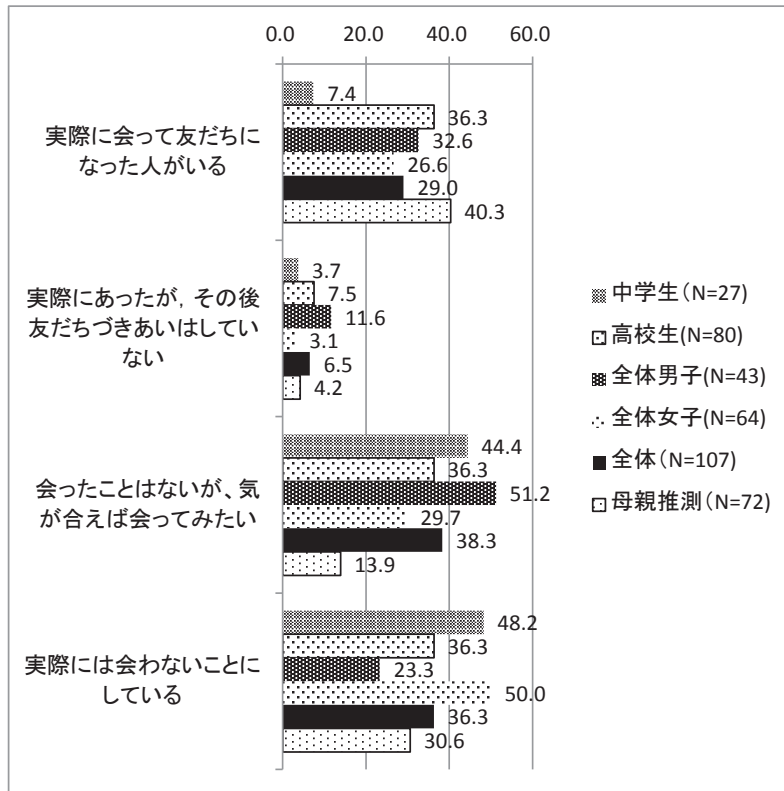


図 2.2.3 ネット上の友だちとのつきあい方(単位:%)

χ^2 自乗検定で有意な差が見られたのは、中高では「実際に会って友だちになった人がある」*の1項目。(全体)男女では「会ったことはないが、気が合えば会ってみたい」*、「実際には会わないことにしている」**の2項目。

図 2.2.3 は「ネットで知り合った友だちがいる」と答えた人に、さらにそのつきあい方を質問したものである(複数回答可)。「実際に会って友だちになった人がある」は、さすがに中学生では7.4%しかいないが、高校生では36.3%いる。中学生の48.2%、高校生の36.3%が「実際には会わないことにしている」と答えている。この項目では男女差が大きく、男子

は23.3%がそう答えたのに対し、女子では50%が「会わないことにしている」と答えた。

母親は、「ネット上で知り合った友だちがいると思う」と答えた人のうち、40.3%が「実際に会って友だちになった人があるようだ」と答えているが、現実の子ども回答数値はそれを下回っている。なお、親が「会った人があると思う」と答えた場合、81.9%の子どもが実際に「会った人がある」と答えており、親の予想はほぼ当たっている。

2.3 ネット動画の視聴

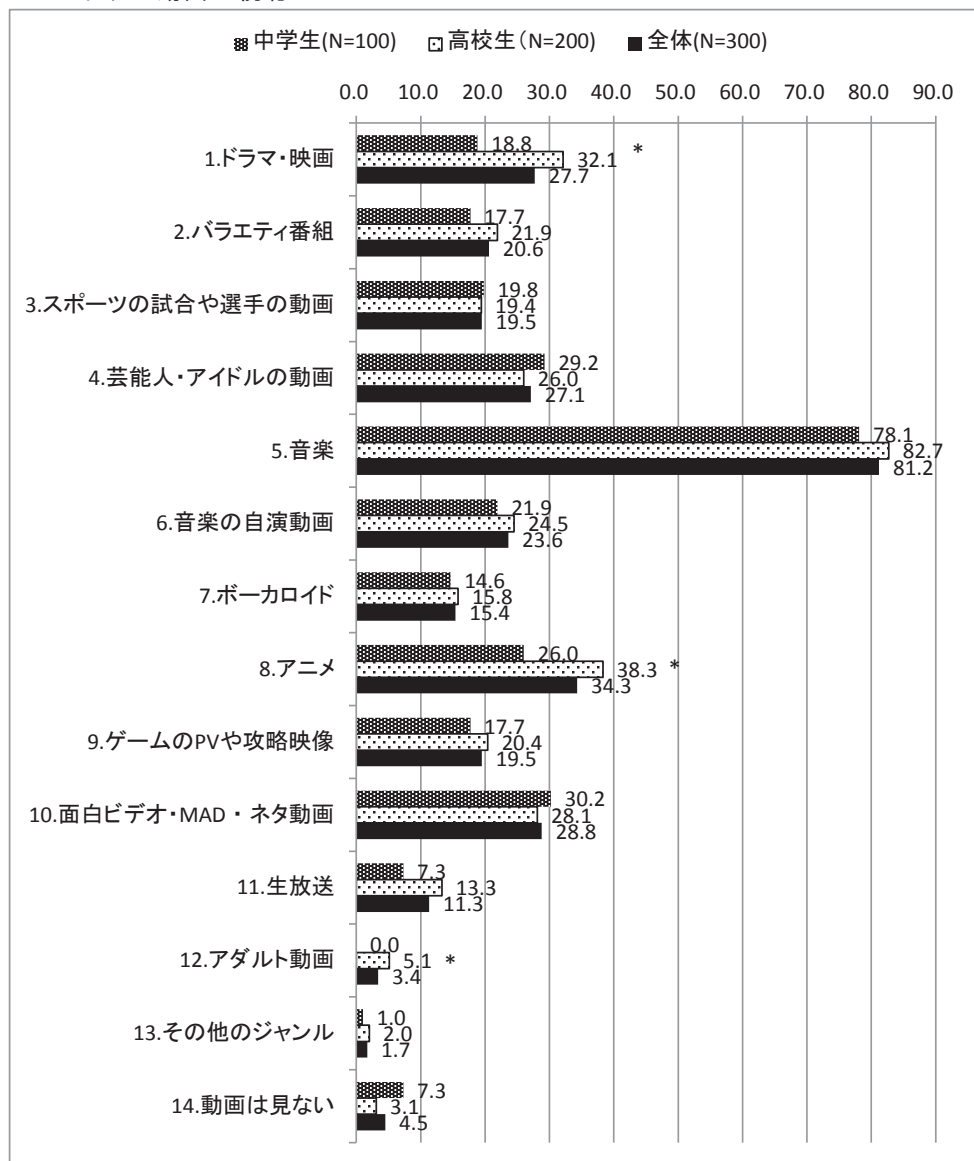


図 2.3.1 ネット動画の視聴(単位:%)

図 2.3.1 は動画サイトの利用について質問した回答分布である。中高とも最もよく見ている動画は「音楽」であり、アニメ、おもしろビデオ、ドラマ・映画、芸能人・アイドルの動画などがそれに続いている。図中には示していないが、全体の男女で有意な差が見られたのは「スポーツの試合や選手の動画」(男性 31.0%、女性 8.2%***)、 「音楽」(男性 72.4%、女性 89.8%***)、 「アニメ」(男性 48.3%、女性 20.4%***)、 「ゲームのPV や攻略映像」(男性 31.0%、女性 8.2%***)、 「アダルト動画」(男性 6.9%、女性 0.0%**) の 5 項目である。

なお、前節で述べた「不良度」に差があるかどうかを各項目で比較したところ(「よく見る」に○をつけた人とつけなかった人の比較)、ただ1つ「アダルト動画」について有意な差が見られ($p < .001$)、見る人の不良度が 2.86 に対し、見ない人は 2.08 であった(図 2.3.2)。

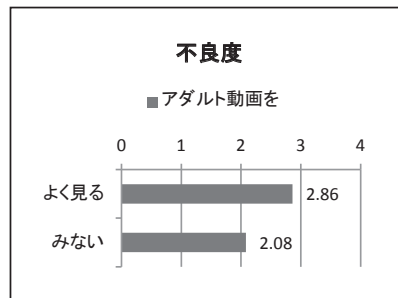


図 2.3.2 アダルト動画の視聴と不良度

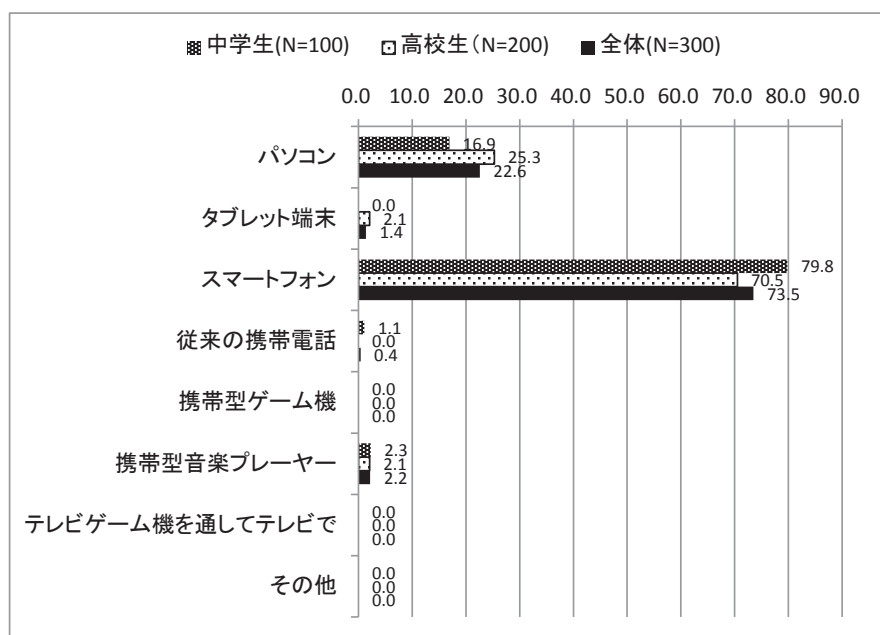


図 2.3.3 動画サイトを利用する際、最もよく使う機器 (単一回答、単位:%)

図 2.3.3 は、動画サイトを利用する際、最もよく使う機器を質問した結果である(単一回答)。図に示されるとおり、中学生 79.8%、高校生の 70.5%がスマートフォンであり、パソコンは中学生の 16.9%、高校生の 25.3%であった。男女による利用機器の差はほとんどない。

3. 有害情報接触、ネット上のトラブルとその対処

本章では、ネットで有害情報を閲覧した経験とその容認度、ネガティブな経験や不安、プライバシーに対する意識、学習の経験、トラブル時のコミュニケーション状況について述べた後、急速に普及しているスマートフォンの利用に注目して、そのリスクについての学習経験、家庭内の約束や注意の内容、対策状況について述べる。

3.1 ネットでの有害情報接触

(1) ネットの有害情報に対する接触経験（問 25）

ネットで有害情報に接触した経験を尋ねたところ、1度でも接触したことのある子どもの割合は図 3.1.1 のようになった。全体的には接触経験の割合は低い結果となったが、その中でアダルトサイト、悪口・陰口を見たことのある割合は比較的高い結果となった。

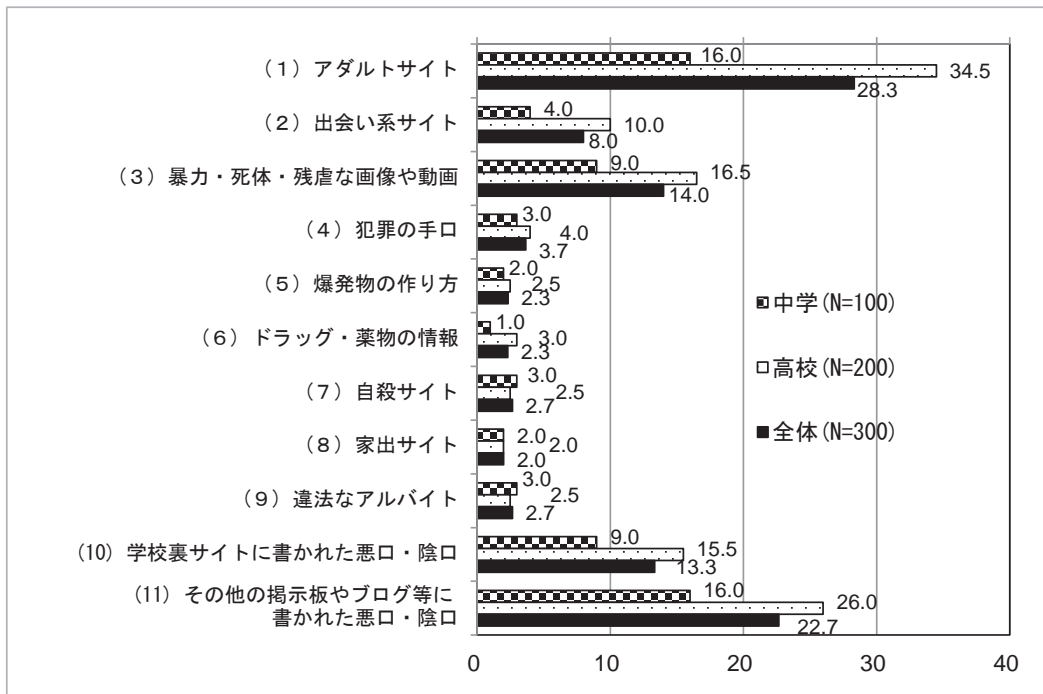


図 3.1.1 有害情報接触経験（1度でも見たことがあると回答した割合）（単位％）

(1)～(11)までの情報に接触した経験と、中高生別、男女別でクロス集計をとり、 χ^2 検定を行った結果、「アダルトサイト」と「その他の掲示板やブログ等に書かれた悪口・陰口」の2つのみ、有意差が見られたため、その結果を表 3.1.1 に示す。アダルトサイトは、予想通り高校生および男子に多く、悪口・陰口は、女子に多い結果となった。

表 3.1.1 有害情報接触経験と中高生別・男女別のクロス集計表（単位％）

| | 全体 (n=300) | 中学 (n=100) | 高校 (n=200) | 男子 (n=150) | 女子 (n=150) |
|----------------------------|---------------|---------------|---------------|---------------|---------------|
| (1)アダルトサイト | | | | | |
| 何度も見たことがある | 9.0 | 3.0 | 12.0 | 16.0 | 2.0 |
| 1～2度見たことがある | 19.3 | 13.0 | 22.5 | 25.3 | 13.3 |
| まったく見たことがない | 71.7 | 84.0 | 65.5 | 58.7 | 84.7 |
| (11)その他の掲示板やブログ等に書かれた悪口・陰口 | | | | | |
| 何度も見たことがある | 8.7 | 5.0 | 10.5 | 5.3 | 12.0 |
| 1～2度見たことがある | 14.0 | 11.0 | 15.5 | 11.3 | 16.7 |
| まったく見たことがない | 77.3 | 84.0 | 74.0 | 83.3 | 71.3 |

*** p<0.001, ** p<0.01, * p<0.05, n.s. 有意差なし

比較的接触人数の多かったアダルトサイト、出会い系サイト、暴力等の画像・動画の3つについて、接触の有無により「不良性向尺度質問」から算出した「不良度」（得点算出の方法は本稿 2.2 節参照）の平均値の差を検定した結果を表 3.1.2 に示す。いずれの有害情報も、接触経験者の方が不良度が有意に高い結果となった。

表 3.1.2 有害情報接触有無と不良度

| | 不良度 |
|--------------------|------|
| (1)アダルトサイト | ** |
| 接触経験者(N=85) | 2.31 |
| 非経験者(N=215) | 2.03 |
| (2) 出会い系サイト | * |
| 接触経験者(N=24) | 2.39 |
| 非経験者(N=276) | 2.09 |
| (3) 暴力・死体・残虐な画像や動画 | ** |
| 接触経験者(N=42) | 2.39 |
| 非経験者(N=258) | 2.06 |

** p<0.01, * p<0.05

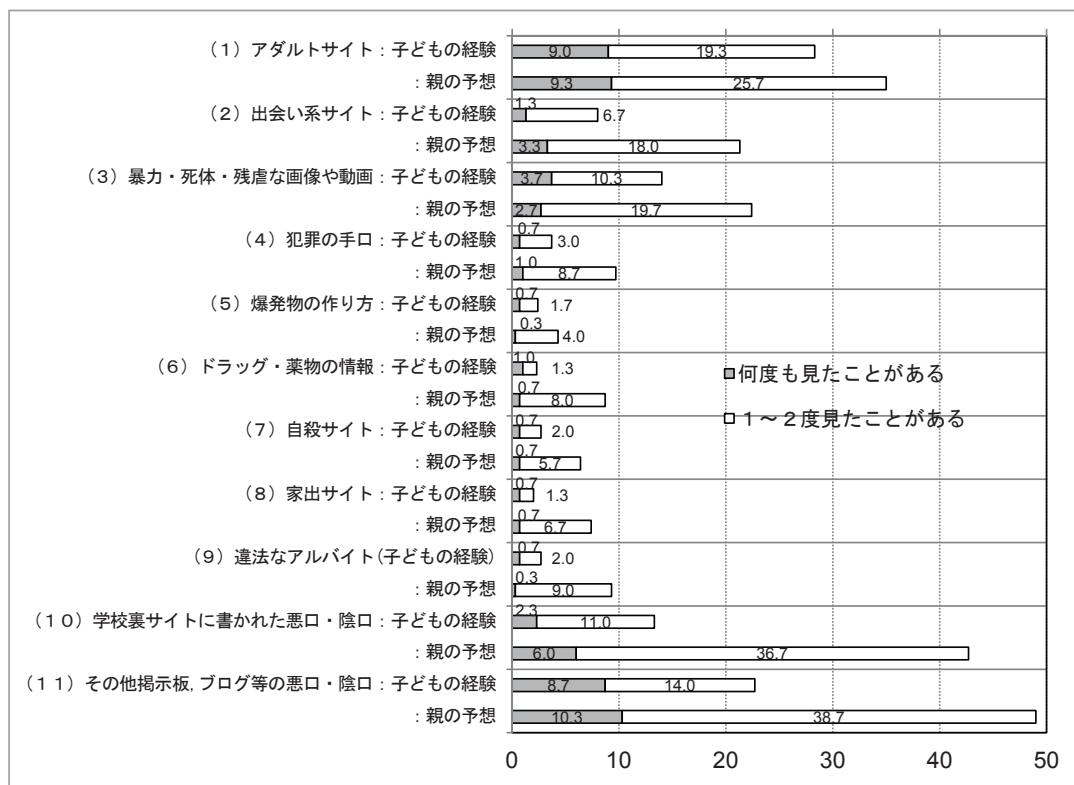


図 3.1.2 有害情報接触に対する子どもの経験と親の予想（単位％）

母親に対して、子どもが有害情報を見ていると思うかを尋ねたところ、図 3.1.2 のようにいずれの情報も、親の予想が子どもの接触経験を上回る結果となった。親は、特に「1～2度は見たことがあると思う」と回答する割合が多く、ネット上に有害情報が多くあり、子どもが見てしまっているのではないかと懸念していることを反映していると考えられる。

有害情報接触経験者に対し、どのような場面で接触したのかを尋ねた結果を図 3.1.3 に示す。なお、図 3.1.3 では、接触経験の非常に少ない(4)～(9)を除いている。これを見ると、やはり 自分のスマートフォンで接触する子どもが多いことがわかる。 χ^2 検定の結果、中高生の間に統計的有意差は見られなかった。

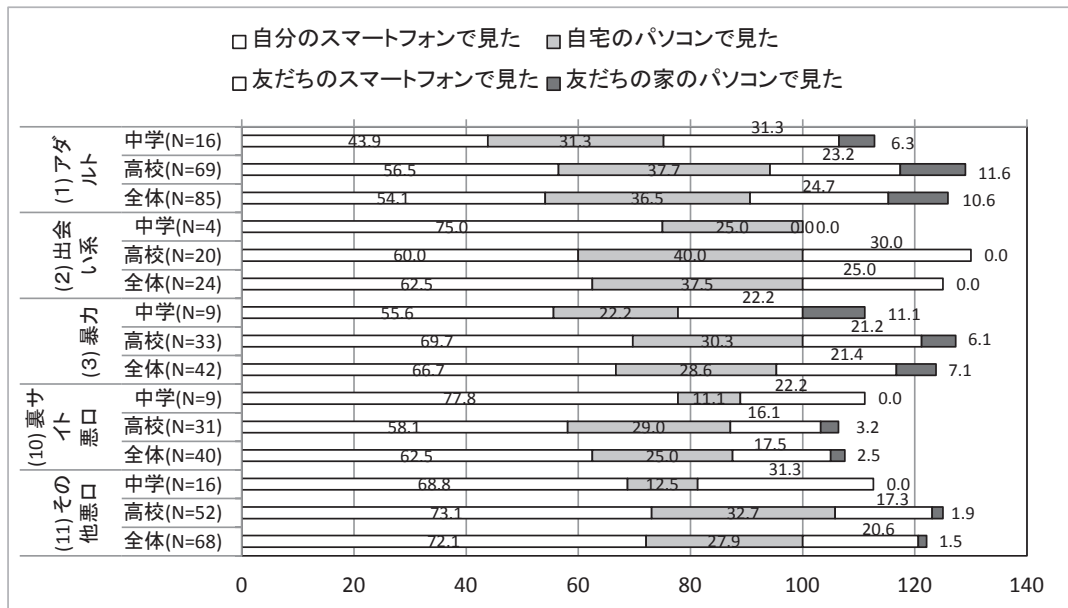


図 3.1.3 有害情報接触場面 (MA, 単位%)

表 3.1.3 アダルトサイトへの接触経緯 (単位%)

| | 全体 (N=85) | 中学 (N=16) | 高校 (N=69) | 男子 (N=62) | 女子 (N=23) |
|-----------------------------------|--------------|--------------|--------------|--------------|--------------|
| 1. まちがえて(操作ミスで)クリックしてしまった | 18.8 | 25.0 | 17.4 | 8.1 | 47.8 *** |
| 2. 違うサイトだと思ってクリックしたら表示されてしまった | 17.6 | 6.3 | 20.3 | 11.3 | 34.8 * |
| 3. メール URL をクリックしたら表示されてしまった | 2.4 | 12.5 | 0.0 * | 1.6 | 4.3 |
| 4. バナーが目についたので | 2.4 | 6.3 | 1.4 | 3.2 | 0.0 |
| 5. 学校の友だちの間で話題になっていたからアクセスした | 10.6 | 6.3 | 11.6 | 12.9 | 4.3 |
| 6. ネットの友だちの間で話題になっていたからアクセスした | 2.4 | 6.3 | 1.4 | 3.2 | 0.0 |
| 7. ニュースでそういうサイトがあることを知ったので検索した | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 |
| 8. ネットサーフィンしていくうちに、気がついたらアクセスしていた | 3.5 | 6.3 | 2.9 | 4.8 | 0.0 |
| 9. 興味があったので、自分で調べた | 35.3 | 25.0 | 37.7 | 45.2 | 8.7 ** |
| 10. あてはまるものはない | 9.4 | 6.3 | 10.1 | 11.3 | 4.3 |

*** p<0.001, ** p<0.01, * p<0.05

次に、最も数の多かったアダルトサイト接触経験者に対し、どのような経緯で見たのかを尋ねた結果を表 3.1.3 に示す。中高生を比較すると、高校生の方が意図的に接触する割合が高く、また男女別でみると女子は誤ってアクセスしてしまう割合が高いことが分かった。全体を見ると、自分の意志でアクセスする以外に、偶発的な接触も多いことも明らかになった。

(2) 有害情報接触に対する許容度

ネットでは有害情報を見ることに対する考えを尋ねた結果、許容する回答の割合を図 3.1.4 に示す。質問では、子どもに対しては中学生(高校生に対しては高校生)が見ることについて「見てもまったく問題ではない」「見てもあまり問題ではない」「あまり見るべきではない」「絶対に見るべきではない」という 4 点尺度で、母親に対してはあなたのお子さんが見ることについて、「見てもまったく問題ではない」「見てもあまり問題ではない」「あまり見ないでほしい」「絶対に見ないでほしい」という 4 点尺度で尋ね、それぞれ「見てもまったく問題ではない」「見てもあまり問題ではない」と回答した割合を足した割合を図 3.1.4 に示した。全体でみると、アダルトサイトに対する許容度が比較的(特に高校生で)高く、親はアダルトサイトよりも悪口・陰口の方が低い(見てほしくない)という結果になった。悪口・陰口に対する許容度は親よりも子どもの方が大幅に高いが、これは日常生活の中でも比較的よくあることとして子どもに認識されているからではないかと考えられる。

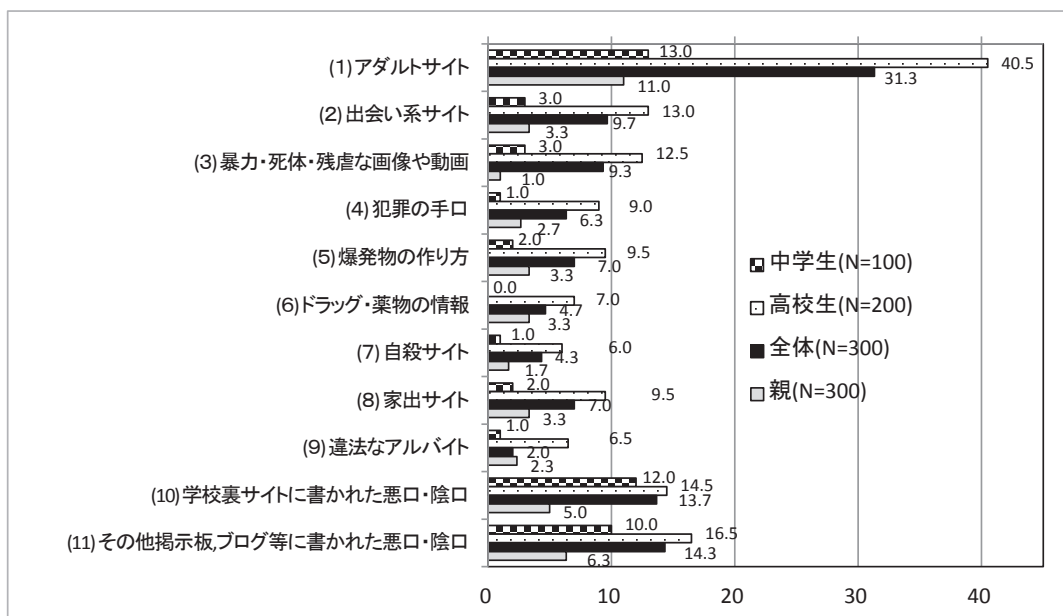


図 3.1.4 有害情報接触に対する許容度（問題でないと回答した割合）（単位%）

許容度と、中高生・男女別で χ^2 検定を行った結果を、表 3.1.4 に示す。多くの項目で、中学生よりも高校生が有意に高い結果となった。また、接触経験と同様に、アダルトサイトに対する許容度は男子が圧倒的に高かった。

表 3.1.4 有害情報接触に対する子どもの許容度(単位%)

| | 中学生 (N=100) | 高校生 (N=200) | | 男子 (N=150) | 女子 (N=150) | |
|-----------------------|----------------|----------------|-----|---------------|---------------|-----|
| (1) アダルトサイト | 13.0 | 40.5 | *** | 44.0 | 18.7 | *** |
| (2) 出会い系サイト | 3.0 | 13.0 | ** | 11.3 | 8.0 | |
| (3) 暴力・死体・残虐な画像や動画 | 3.0 | 12.5 | ** | 12.0 | 6.7 | |
| (4) 犯罪の手口 | 1.0 | 9.0 | ** | 6.0 | 6.7 | |
| (5) 爆発物の作り方 | 2.0 | 9.5 | * | 8.7 | 5.3 | |
| (6) ドラッグ・薬物の情報 | 0.0 | 7.0 | ** | 6.0 | 3.3 | |
| (7) 自殺サイト | 1.0 | 6.0 | | 4.7 | 4.0 | |
| (8) 家出サイト | 2.0 | 9.5 | * | 8.0 | 6.0 | |
| (9) 違法なアルバイト | 1.0 | 6.5 | * | 5.3 | 4.0 | |
| (10) 学校裏サイトに書かれた悪口・陰口 | 12.0 | 14.5 | | 15.3 | 12.0 | |
| (11) その他掲示板、ブログ等 | 10.0 | 16.5 | | 15.3 | 13.3 | |

*** p<0.001, ** p<0.01, * p<0.05

3.2 ネット上でのネガティブな経験と不安

(1) ネガティブな経験

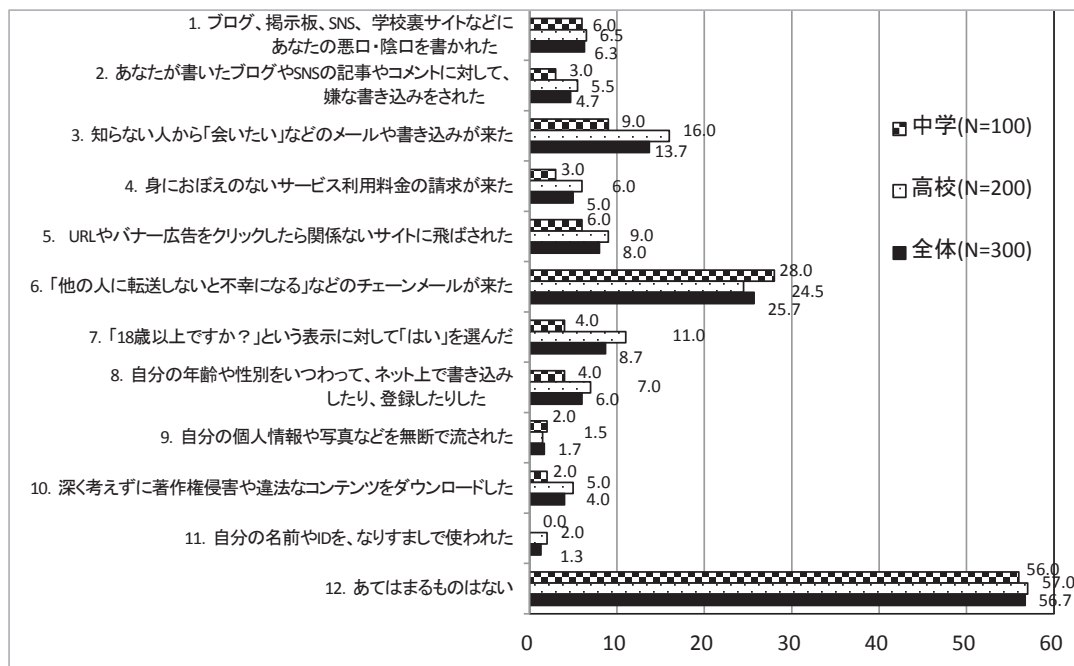


図 3.2.1 ネットでのネガティブな経験 (単位%)

ネット上で経験したネガティブなことについて尋ねた結果を図 3.2.1 に示す。チェーンメールの受信が、他のネガティブな経験よりも突出して多かった。しかし、「あてはまるものはない」という回答が半数以上であった。また、これらの経験と性別について χ^2 検定を行った結果、有意な差が見られたのは「ブログ、掲示板、SNS、学校裏サイトなどにあなたの悪口・陰口を書かれた」のみで、女子に多かった。 $(\chi^2(1)=9.496, p<0.01)$

(2) ネット利用時の不安 (問 29)

ネットを利用する際の不安について尋ねた結果を図 3.2.2 に示す。中高生別、男女別で χ^2 検定を行ったが、いずれも有意な差は見られなかった。「自分の個人情報やネットに書き込まれるかもしれない」を不安に感じている人が約 4 割と最も高く、次いで「自分が間違っ

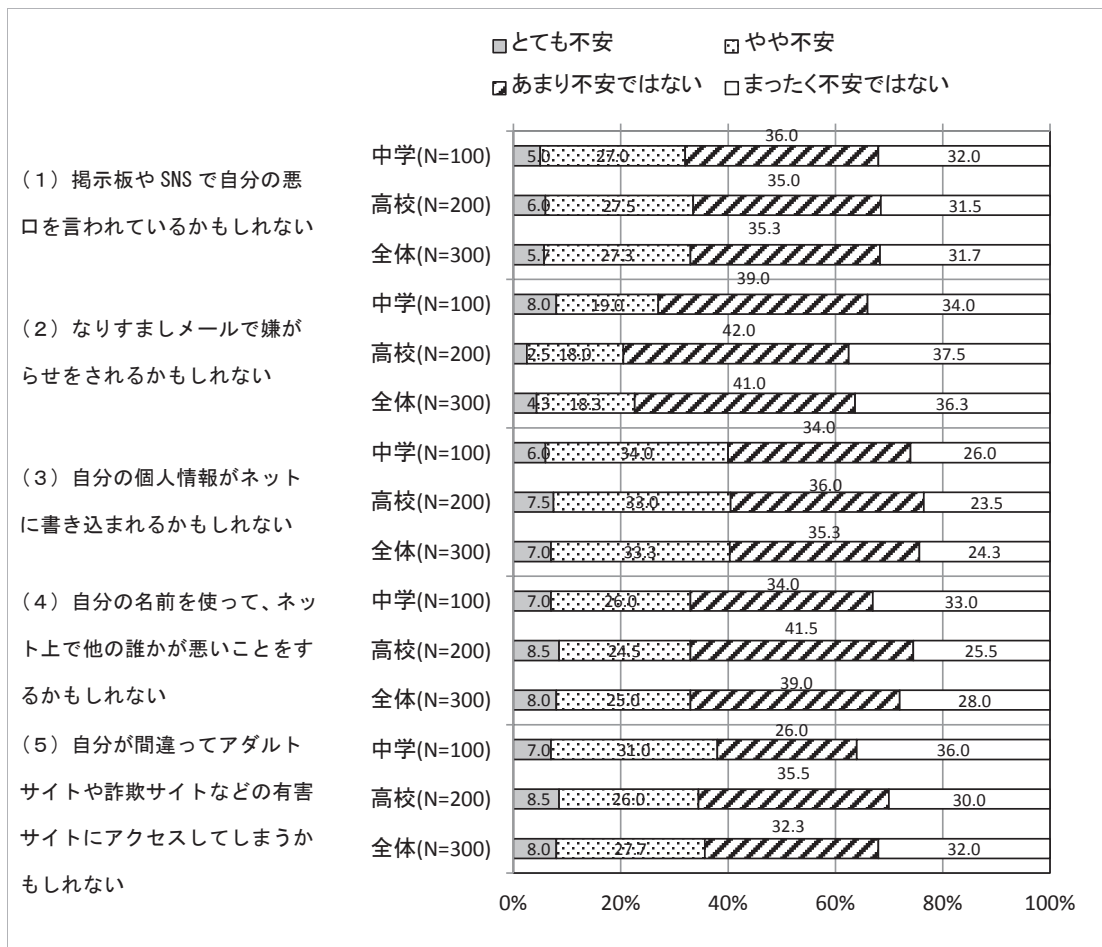


図 3.2.2 ネット利用時の不安

3.3 ネットでのプライバシー意識（問 20）

自分の名前やメールアドレス、写真などのプライバシー情報をネットに書き込んだ（アップロードした）経験を尋ねたところ、表 3.3.1 のような結果となった。全体的に、中学生よりも高校生の方が書き込んだ割合が高く、高校生では本名、学校名、写真を誰でも見られるサイトに書き込んだ（アップロードした）割合は 2 割を超えており、SNS 等のサイトに本名を書き込んだ割合は 4 割に上っている。

性別で見ると、自分の写真、友達と一緒に写った写真をアップロードするのは、女子に多く、特に女子高校生で高くなっている。女子高校生は、本名を書き込む割合も高く、SNS 等のサイトには半数近くが書き込んでいることが分かった。これは Facebook の流行によるものと考えられる。SNS でのコミュニケーションに、写真を多用したり、本名を書き込んだりすることで、さらされるリスクも大きくなるため、SNS の適切な設定の仕方や留意点を継続的に教育することは、今後より一層、必要になると考えられる。

表 3.3.1 プライバシー情報の書き込み経験（単位％）

| | 全体 (N=300) | | 中学 (N=100) | | 高校 (N=200) | | 中高 全体間の 有意差 | |
|---------------------------------------|---------------|--------------|---------------|---------------|---------------|---------------|-------------------|----|
| | 全体 (N=100) | 男子 (N=50) | 女子 (N=50) | 全体 (N=100) | 男子 (N=100) | 女子 (N=100) | | |
| 誰でも自由にみられるサイト(ホームページやブログ、掲示板等) | | | | | | | | |
| 本名(フルネーム) | 17.7 | 11.0 | 12.0 | 10.0 | 21.0 | 15.0 | 27.0 | * |
| 家の住所 | 1.0 | 1.0 | 2.0 | 0.0 | 1.0 | 1.0 | 1.0 | |
| 電話番号 | 1.0 | 1.0 | 2.0 | 0.0 | 1.0 | 2.0 | 0.0 | |
| メールアドレス | 2.3 | 1.0 | 2.0 | 0.0 | 3.0 | 4.0 | 2.0 | |
| LINE等のSNSのID | 8.7 | 2.0 | 2.0 | 2.0 | 12.0 | 11.0 | 13.0 | ** |
| 学校名 | 15.3 | 6.0 | 4.0 | 8.0 | 20.0 | 14.0 | 26.0 | ** |
| 自分の写真 | 17.3 | 8.0 | 6.0 | 10.0 | 22.0 | 14.0 | 30.0 | * |
| 友達と一緒に写った写真 | 19.3 | 8.0 | 6.0 | 10.0 | 25.0 | 17.0 | 33.0 | * |
| 限定された人だけがみられるSNS等の交流サイト | | | | | | | | |
| 本名(フルネーム) | 34.0 | 23.0 | 28.0 | 18.0 | 39.5 | 33.0 | 46.0 | ** |
| 家の住所 | 4.7 | 3.0 | 4.0 | 2.0 | 5.5 | 6.0 | 5.0 | |
| 電話番号 | 9.0 | 5.0 | 8.0 | 2.0 | 11.0 | 12.0 | 10.0 | |
| メールアドレス | 18.7 | 15.0 | 18.0 | 12.0 | 20.5 | 22.0 | 18.0 | |
| LINE等のSNSのID | 25.7 | 19.0 | 18.0 | 20.0 | 29.0 | 27.0 | 31.0 | |
| 学校名 | 22.3 | 12.0 | 12.0 | 12.0 | 27.5 | 23.0 | 32.0 | ** |
| 自分の写真 | 26.7 | 16.0 | 12.0 | 20.0 | 32.0 | 23.0 | 41.0 | * |
| 友達と一緒に写った写真 | 28.7 | 19.0 | 16.0 | 22.0 | 33.5 | 26.0 | 41.0 | * |

*** p<0.001, ** p<0.01, * p<0.05

3.4 ネットの危険性やマナーに関する学習経験（問 28）

ネットの危険性やマナーについて、人から教えてもらったり、説明が書かれたものを見たことがあるかという学習経験について尋ねた結果、「学習した」と回答した人の割合を図 3.4.1 に示す。いずれの項目についても軒並み 7～8 割の高い割合で学習した経験があることが分かった。中高生の間に、統計的に有意な差は見られなかった。

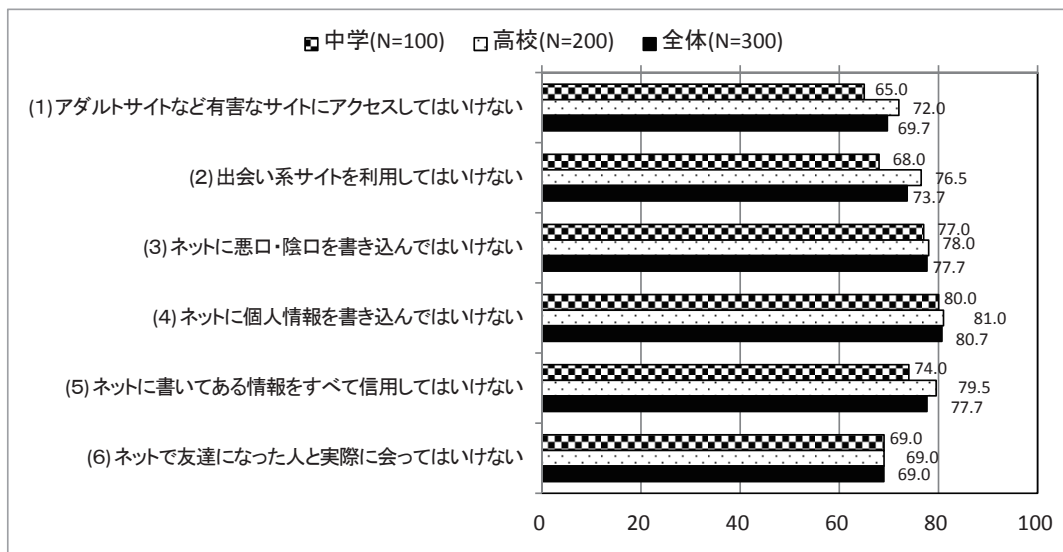


図 3.4.1 ネットの危険性やマナーに関する学習した人の割合(単位%)

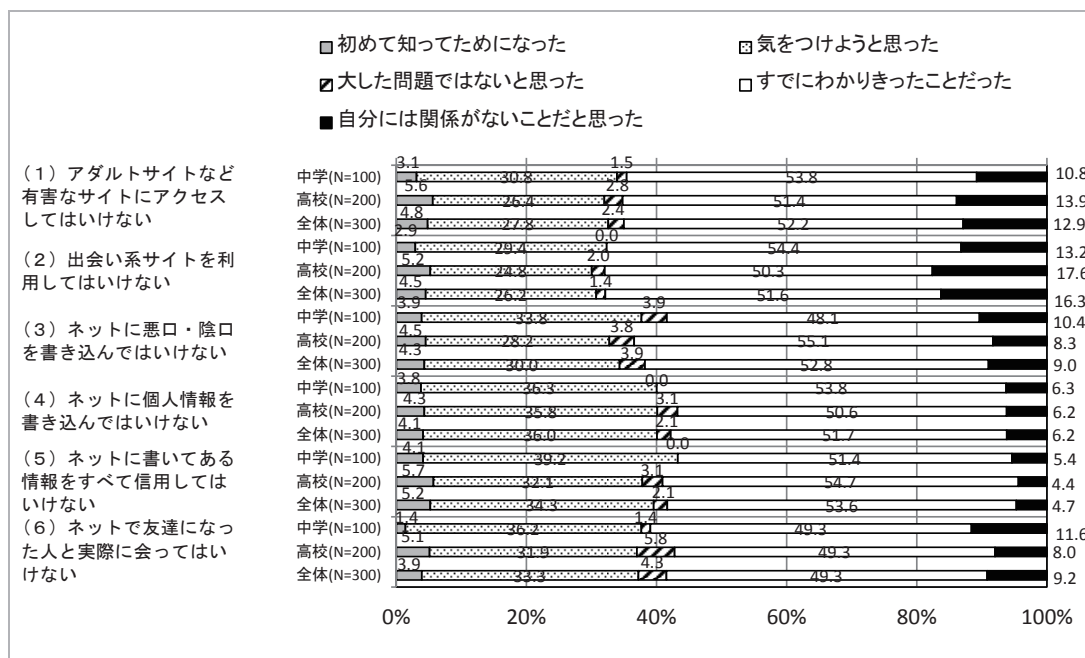


図 3.4.2 ネットの危険性やマナーに関する学習の感想

ネットの危険性やマナーについて学習したと回答した人に対して、学習した内容の感想を尋ねた結果を図 3.4.2 に示す。中高生別、男女別で統計的に有意な差は見られなかった。いずれの内容についても「すでにわかりきったことだった」と思った人がおよそ半数で最も多かった一方で、「初めて知ってためになった」という人は 5% 程度と少なく、明示的な

学習以前に危険性を認識して利用していることがわかった。ただし、初めて知ったわけではなくても「気を付けようと思った」という人も約3割おり、子どもは既にわかっているから言わないというよりは、注意喚起は継続的にすべきと思われる。

3.5 トラブル発生時のコミュニケーション状況（問30）

ネットを使っていて困ったことが起きた場合の相談先について尋ねた結果、「先生やスクールカウンセラー」「電話やネットの相談窓口」「ネットの掲示板やQ&Aサイト」「警察や交番」を選んだ人は、いずれのトラブルにおいても1割未満と少数であったので、それらを除く相談先について中高性別に図3.5.1に示す。金銭的な問題は、親に相談する人が9割近いが、それ以外のトラブルは友だちに相談する人が多く、次いで母親となっている。

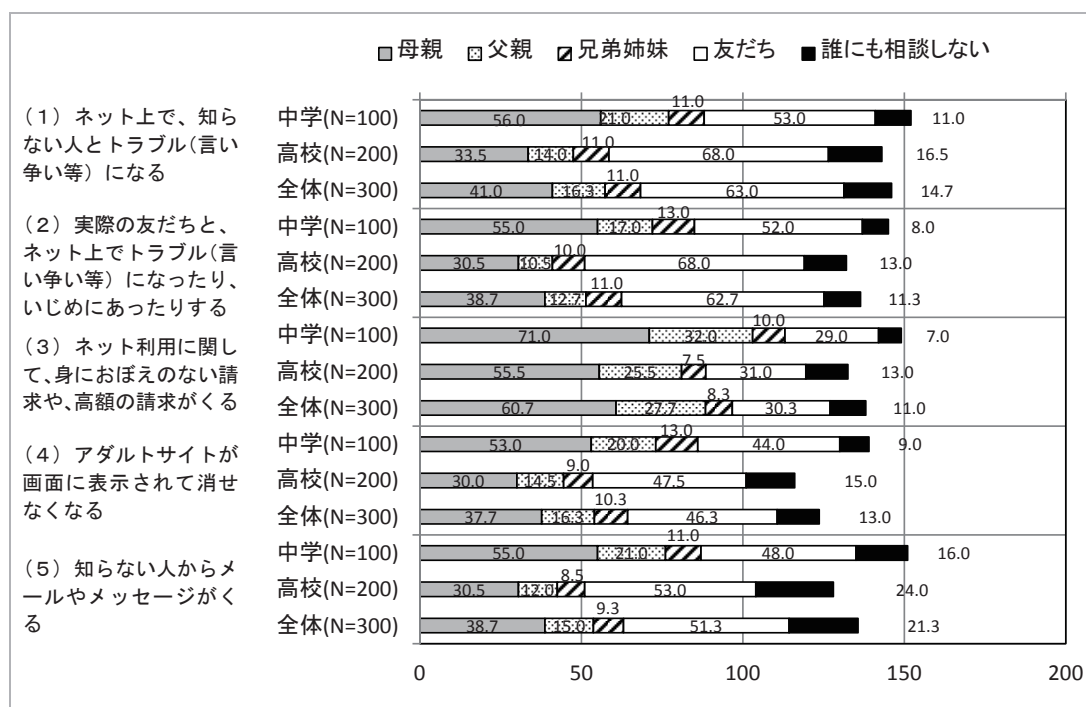


図 3.5.1 トラブル発生時の相談相手(MA, 単位%)

相談相手について、中高生別、男女別に χ^2 検定を行った結果、有意な差が見られたものだけを表3.5.1に示す。特徴的なのは母親への相談で、中学生および女子に多いという結果になった。コミュニケーショントラブルに関しての友だちへの相談は高校生に多く、男子は女子に比べて「誰にも相談しない」割合が有意に高かった。

表 3.5.1 トラブル発生時の相談相手と中高生別・男女別クロス集計表（単位％）

| | 中学 (N=100) | 高校 (N=200) | | 男子 (N=150) | 女子 (N=150) | |
|--|---------------|---------------|-----|---------------|---------------|-----|
| 母親 | | | | | | |
| (1) ネット上で、知らない人とトラブル(言い争い等)になる | 56.0 | 33.5 | *** | 34.0 | 48.0 | * |
| (2) 実際の友だちと、ネット上でトラブル(言い争い等)になったり、いじめにあったりする | 55.0 | 30.5 | *** | 30.7 | 46.7 | ** |
| (3) ネット利用に関して、身におぼえない請求や、高額な請求がくる | 71.0 | 55.5 | * | 50.7 | 70.7 | *** |
| (4) アダルトサイトが画面に表示されて消せなくなる | 53.0 | 30.0 | *** | 23.3 | 52.0 | *** |
| (5) 知らない人からメールやメッセージがくる | 55.0 | 30.5 | *** | 28.0 | 49.3 | *** |
| 友だち | | | | | | |
| (1) ネット上で、知らない人とトラブル(言い争い等)になる | 53.0 | 68.0 | * | 57.3 | 68.7 | |
| (2) 実際の友だちと、ネット上でトラブル(言い争い等)になったり、いじめにあったりする | 52.0 | 68.0 | ** | 60.0 | 65.3 | |
| (3) ネット利用に関して、身におぼえない請求や、高額な請求がくる | 29.0 | 31.0 | | 32.0 | 28.7 | |
| (4) アダルトサイトが画面に表示されて消せなくなる | 44.0 | 47.5 | | 47.3 | 45.3 | |
| (5) 知らない人からメールやメッセージがくる | 48.0 | 53.0 | | 50.0 | 52.7 | |
| 誰にも相談しない | | | | | | |
| (1) ネット上で、知らない人とトラブル(言い争い等)になる | 11.0 | 16.5 | | 20.7 | 8.7 | ** |
| (2) 実際の友だちと、ネット上でトラブル(言い争い等)になったり、いじめにあったりする | 8.0 | 13.0 | | 16.0 | 6.7 | ** |
| (3) ネット利用に関して、身におぼえない請求や、高額な請求がくる | 7.0 | 13.0 | | 13.3 | 8.7 | |
| (4) アダルトサイトが画面に表示されて消せなくなる | 9.0 | 15.0 | | 17.3 | 8.7 | * |
| (5) 知らない人からメールやメッセージがくる | 16.0 | 24.0 | | 26.7 | 16.0 | * |

*** p<0.001, ** p<0.01, * p<0.05

3.6 スマートフォン利用に関するリスク対策状況

(1) スマートフォンに関するリスクの学習経験（問 12）

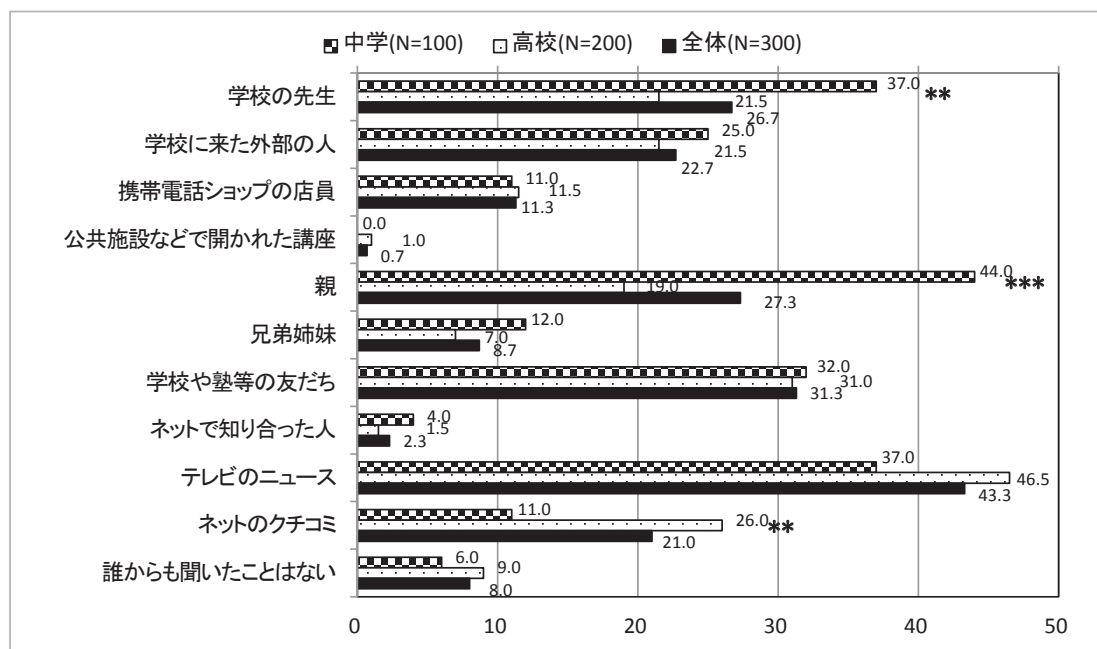


図 3.6.1 スマートフォンの危険性の学習経験（MA, 単位％）

スマートフォンに関する危険性をどこから知ったかを尋ねた結果を図 3.6.1 に示す。図中の「外部の人」とは、質問紙上では「学校に来た携帯電話会社の人、警察、大学の先生など外部の人」と表記していたのを省略したものである。中学生では親、学校の先生、テレビのニュース順に多く、高校生ではテレビのニュース、学校や塾等の友だち、ネットのクチコミの順に多かった。また、誰からも聞いたことがなかった人が中学生で 6.0%、高校生で 9.0%存在した。中高生別に χ^2 検定を行った結果、有意差が見られたものは、図 3.6.1 中にアスタリスク (***) $p < 0.001$, ** $p < 0.01$) で表示した。学校の先生から教わった子どもは中学生の方が多く ($p < 0.01$)、親から教わった子どもも中学生の方が多く ($p < 0.001$)、ネットのクチコミで知った子どもは高校生の方が多かった ($p < 0.01$)。

(2) スマートフォン利用に関する家庭内の約束 (問 13)

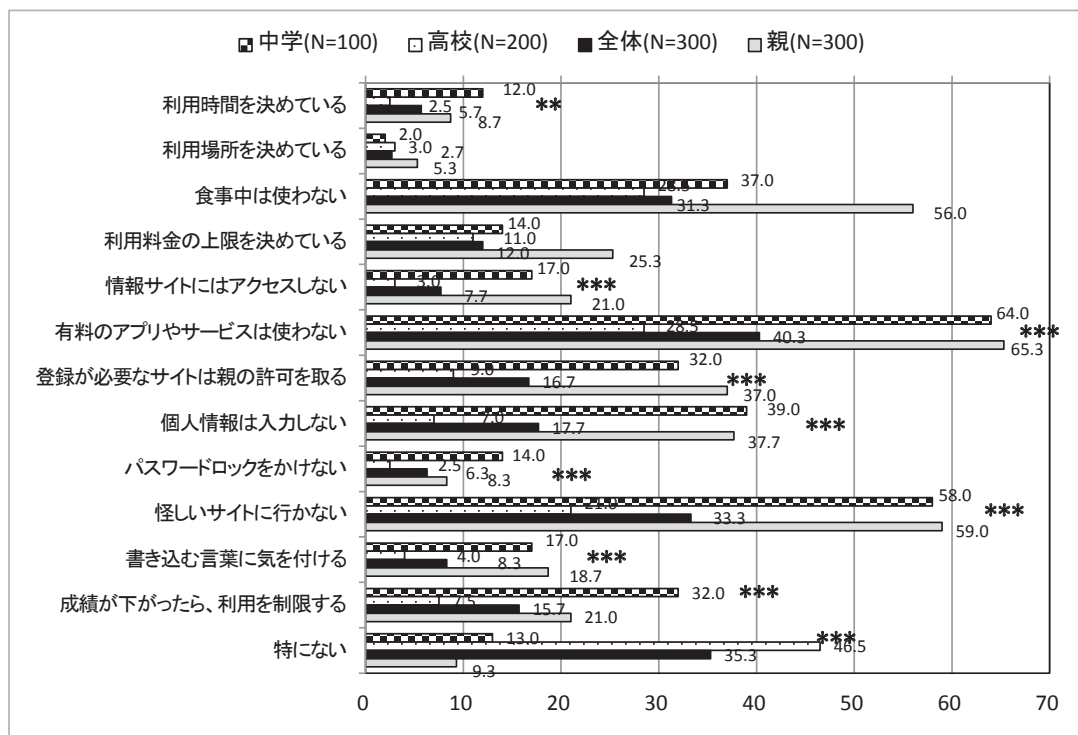


図 3.6.2 スマートフォン利用に関する家庭内の約束の認識 (単位%)

スマートフォンを使うことについて、家庭内での約束を子どもと親双方に尋ねた結果を図 3.6.2 に示す。全体的に、高校生より中学生の方が約束している割合が高い。中高生別に χ^2 検定を行った結果、利用場所の制限、食事中の利用禁止、料金の上限設定の3つを除くすべての約束事、中学生が有意に高いという結果となった(図 3.6.2 内にアスタリスクで表記, ***) $p < 0.001$, ** $p < 0.01$)。親の方も中高生別に χ^2 検定を行った結果、「情報サ

イトにはアクセスしない」「有料アプリやサービスは使わない」「登録は親の許可をとる」「個人情報を入力しない」「パスワードロックをかけない」「怪しいサイトに行かない」「成績が下がったら制限する」の7つについて中学生の方が有意に高かった。これは、高校生くらいになると、約束やルールを課しても聞かなかつたり、本人の責任で利用させるという方針をとる親が多いものと考えられる。

また、「特にない」を除く全ての項目について、親の認識が子ども(全体)の認識を上回る結果となった。これは、親は約束しているつもりでも、子どもはそのような約束を認識していないということを示している。男女別で χ^2 検定を行ったところ、全体的に性差によるルールの差異は見られなかったが、「怪しいサイトに行かない」という約束だけは女子の方が言われていると認識している結果になった($p < 0.05$)。

約束に関する親子の認識を詳しく調べるため、中学生と高校生の親子別に、親の方は約束していると思っているにも関わらず、子どもはその約束を認識していない割合を中学生の値を基準に降順に並べた結果を図3.6.3に示す。全体的に高校生の方が、親との認識に乖離があることが読み取れる。家庭内でルールを設定する場合には、親が一方向的に通知したままでは、親子間の認識にずれが生じるため、定期的を確認したり、利用状況に応じて、ルールを見直す等の継続的な振り返りが必要であると考えられる。

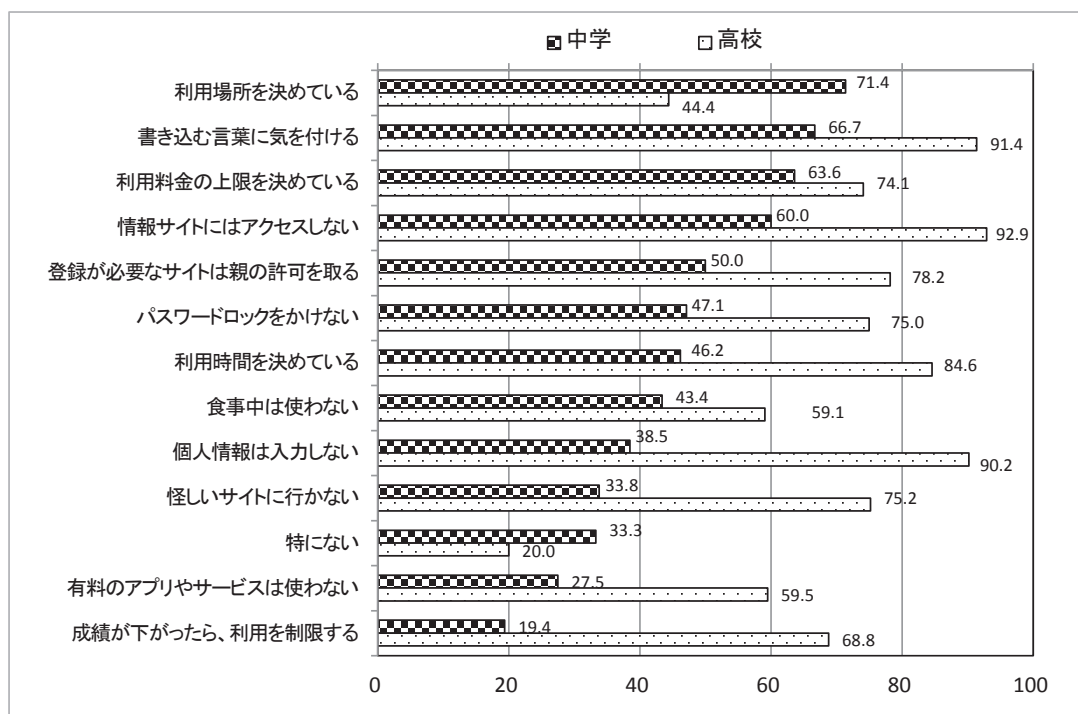


図 3.6.3 親は約束ありと認識し、子は認識していない割合（中学生で降順，単位％）

(3) スマートフォン利用に関する親からの注意（問 14）

スマートフォンを使っているときに父親や母親から言われることについて子どもに尋ねた結果と、子どもがスマートフォンを利用しているときに何か言うかを母親に尋ねた結果を図 3.6.4 に示す。中学生では「勉強はしたの?」「早く寝なさい」「目が悪くなるよ」の順に多いが、高校生では「何も言われることはない」が最も多かった。「閲覧履歴を消さないで」や「メールのやりとりを見せて」と言ったような、子どもの利用内容に深く踏み込むような注意をする親はほとんどいないこともわかった。中高生別に χ^2 検定を行った結果、有意差の見られたものを図 3.6.4 中にアスタリスクで表記した (** $p < 0.001$, ** $p < 0.01$, * $p < 0.05$)。スマートフォン利用時に親から受ける注意の認識は、前記(2)の利用時の約束と同様に、全般的に高校生より中学生の方が高かった。特に、長時間の利用、勉強や睡眠への影響を懸念する注意の認識が、中学生で有意に高かった。

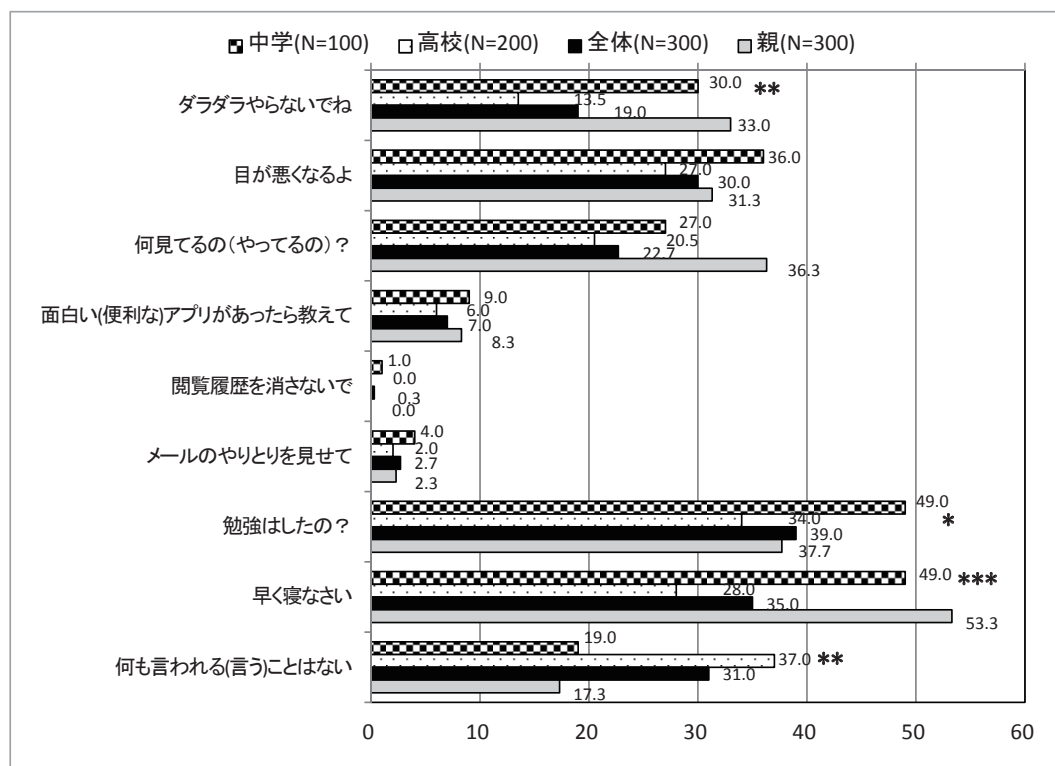


図 3.6.4 スマートフォン利用時の注意（単位%）

(4) スマートフォンでのフィルタリングサービス利用（問 11）

有害情報へのアクセスを制限するフィルタリングサービスの利用状況について、親子双方に尋ねた結果を図 3.6.5 に示す。中学生よりも高校生の方がフィルタリングサービスを

使わない割合が高く、 χ^2 検定の結果、中高生の中に5%水準で有意な差が見られた。また、残差検定の結果、高校生で「最初から使っていない」群が5%水準で有意に高かった。

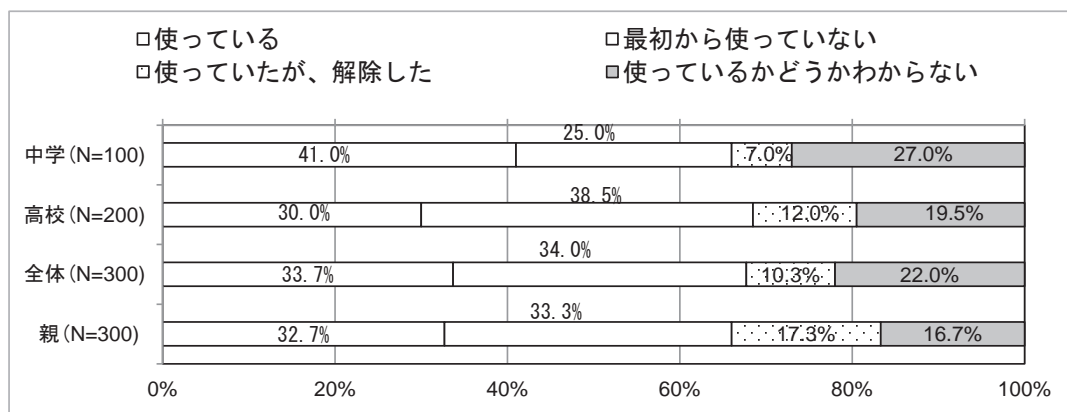


図 3.6.5 フィルタリングサービス利用状況

フィルタリングサービスを使っている人に対して、今後の利用意向を尋ねた結果を図 3.6.6 に示す。中高生の中に有意な差は見られなかったが、親と子の間には大きな差が見られ、フィルタリングサービスを外したくない親の意向が明らかになった。

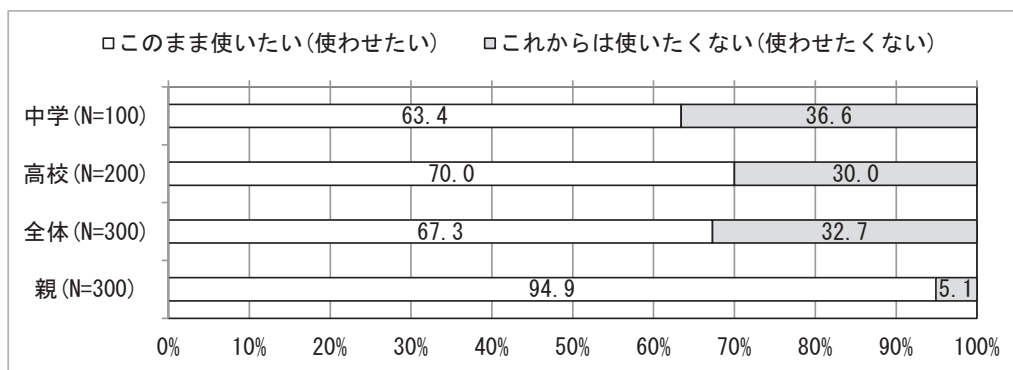


図 3.6.6 フィルタリングサービス利用者の今後の利用意向

4. 中高生のインターネットリテラシー

4.1 スマホ IT リテラシー (SIL)

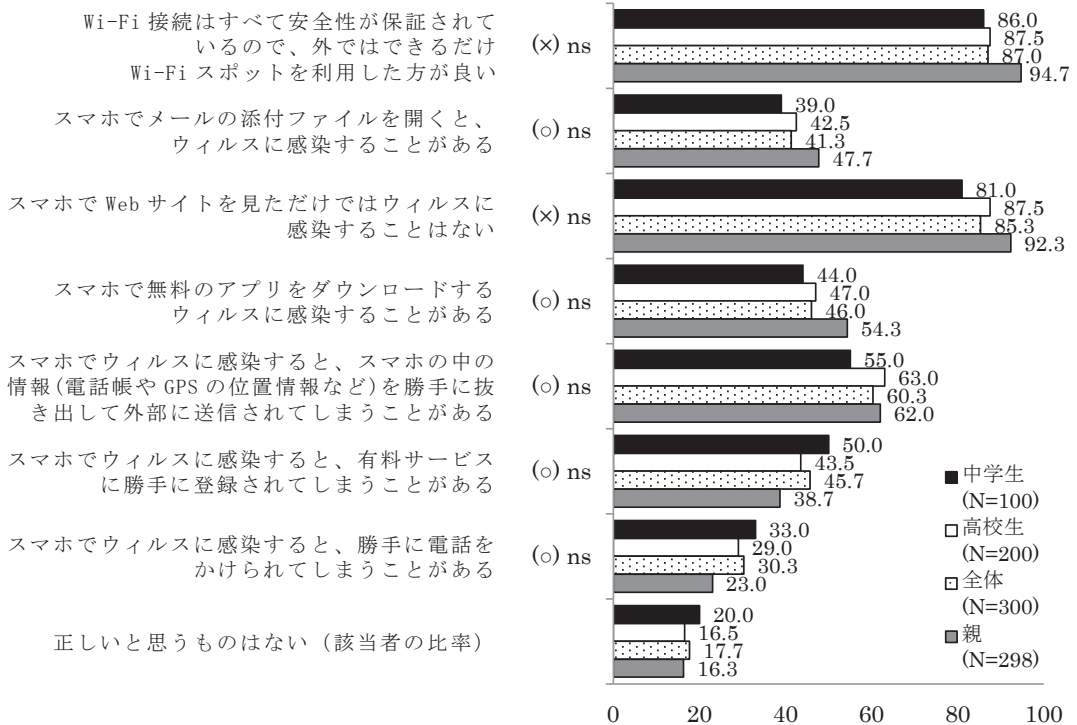


図 4.1.1 スマホ IT リテラシーに関する質問の正答率 (単位: %)

※中高生比較の検定: ns 有意差なし (χ^2 二乗検定) 男女による有意差もなし。

※ (○) は正解、(×) は誤りの選択肢。「正しいと思うものはない」のみ該当者の比率を示す。

子ども向け問 10 及び母親向け問 7¹⁾では、スマートフォンの安全な利用に関する知識を尋ねており、その正答率を上にした (図 4.1.1)。

正答率が 50%を割り込むものが親で 3つ、子ども全体では 4つに上っている。ウィルスに感染した場合について、スマートフォンの情報が抜き出されて送信されてしまう危険性を正しく認知している割合は高い一方で、勝手に有料サービスに登録されたり電話をかけられたりする危険性を正しく認知している割合は低い。一口に「ウィルスによる危険」といっても具体的な内容によってどれだけ正しく理解しているかには大きな開きがみられる。中高生の間では各質問の正答率に有意差はみられなかった。

本問ではスマートフォンの安全な利用に関する一連の知識を尋ねているため、「正しいと思うものはない」を除いた 7 項目の正答数を「スマートフォン IT リテラシー (以下 SIL)」

¹⁾ スマートフォンにまつわる被害事例を想定し、共同研究メンバー合議により独自に作成した親子共通の質問。

とし¹⁾、他の変数との関連を分析した。以下の SIL 得点の分析では、断りのない限り子どもの SIL 得点を対象とする。

子ども全体の SIL 得点の平均は 3.96 であった。まず、中高生の比較で t 検定を行ったが有意差は見られなかった。男女の比較についても同様であった (表 4.1.1)。

表 4.1.1 SIL 得点と学校別、性別の関連

| SIL 得点 の平均 | 子ども全体 (N=300) 3.96 | 中高生比較 | | | 男女比較 | | |
|---------------|--------------------------|---------------------|---------------------|----|--------------------|--------------------|----|
| | | 中学生 (N=100) 3.88 | 高校生 (N=200) 4.00 | ns | 男子 (N=150) 3.88 | 女子 (N=150) 4.04 | ns |
| | | | | | | | |

※記号は t 検定結果：ns 有意差なし。

近年、子どもが安全にインターネットや携帯電話等を利用できるよう、教育を充実させる動きがある。たとえば、総務省では平成 18 年度に ICT メディアリテラシーを総合的に育成するプログラムを開発し、平成 19 年度からその普及を図っている。文部科学省も情報モラル教育についてカリキュラムを定めている。そこで、子どもがどのように SIL の知識を得るのかという観点から分析を試みた。

子どもがスマートフォンに関する危険性についてどこから知ったのかを尋ねた子ども向け問 12²⁾から、学校での学習経験との関連を調べた (表 4.1.2)。「学校にきた携帯会社の人、警察、大学の先生など外部の人」からの学習経験の有無で t 検定を行ったところ、1%水準で偏りがみられた。他方、「学校の先生」からの学習経験の有無では有意差はみられなかった。さらに学習経験先として有意なもの「テレビのニュース」で、1%水準で偏りがみられた。「携帯電話ショップの店員」「学校や塾等の友達」等その他の項目とは関連がみられなかった。

表 4.1.2 SIL 得点と危険性の学習場所の関連

| SIL 得点の平均 | 学校の先生からの 学習経験の有無 | | ns | 学校にきた外部の人か らの学習経験の有無 | | ** | テレビのニュースから の学習経験の有無 | | ** |
|-----------|---------------------|---------------|----|-------------------------|---------------|----|------------------------|---------------|----|
| | あり (N=80) | なし (N=220) | | あり (N=68) | なし (N=232) | | あり (N=130) | なし (N=170) | |
| | 4.10 | 3.91 | | 4.49 | 3.81 | | 4.29 | 3.71 | |

※記号は t 検定結果：** p<.01, ns 有意差なし。

親の SIL 得点との相関では、Spearman の相関係数は 0.232 となり危険率 0.1%未満で相関がみられた。

¹⁾ 「正しいと思うものはない」に回答した場合は、少なくとも○をつけなかった不正解項目 (ここでは項目 1, 3) に対してだけは正答したものとみなし、2 点を与えた (欠損値扱いではない)。

²⁾ 質問文と各項目は後掲の単純集計を参照。

4.2 ネットプライバシー情報リテラシー (NPIL)

子ども向け問 21 及び母親向け問 9¹⁾では、インターネット上でのプライバシー情報に関する知識を尋ねている。その正答率が下図である (図 4.2.1)。

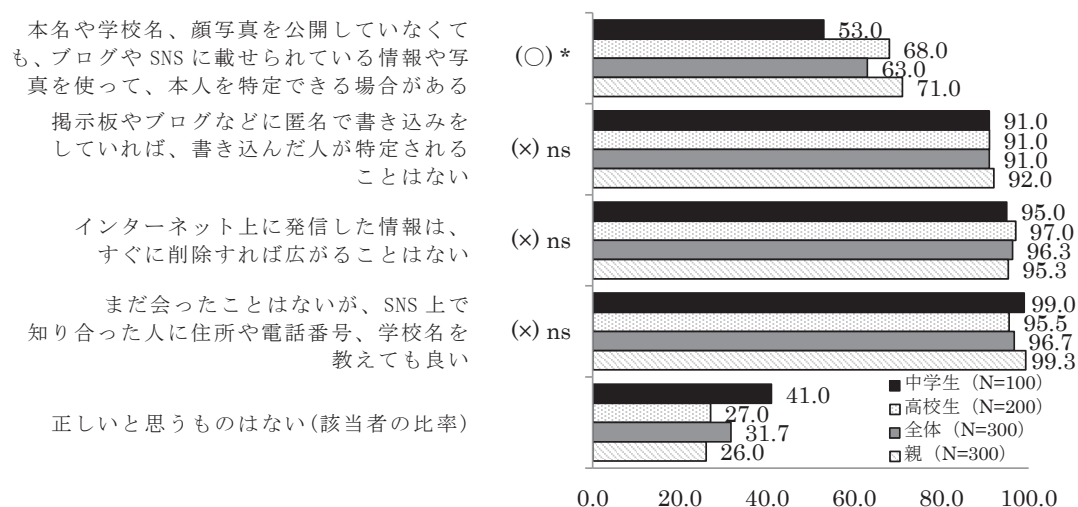


図 4.2.1 ネットプライバシー情報リテラシーに関する質問の正答率 (単位: %)

※中高校生比較の検定: * $p < .05$, ns 有意差なし (χ^2 二乗検定)

※(○)は正解、(×)は誤りの選択肢。「正しいと思うものはない」のみ該当者の比率を示す。

「本名や学校名、顔写真を公開していなくても、ブログや SNS に乗せられている情報や写真を使って、本人を特定できる場合がある」は他の項目より正答率が低だけでなく、中学生で 53.0%、高校生で 68.0%と中学生で有意な差がみられる。この項目を男女で比較したところ、男子 56.7%、女子 69.3%となり 5%水準の有意差がみられた。その他の項目については 90%を越える正答率となっており、中高校生及び男女で有意差はみられなかった。

本問ではインターネット上でのプライバシー情報に関する一連の知識を尋ねているため、「正しいと思うものはない」を除いた 4 項目の正答数を「ネットプライバシー情報リテラシー (以下 NPIL)」とし²⁾、他の変数との関連を分析した。以下の NPIL 得点の分析では、断りのない限り子どもの NPIL 得点を対象とする。

子ども全体の NPIL 得点の平均は 3.47 であった。まず、中高生の比較では危険率 5%水準で有意差はみられなかった。男女の比較についても同様であった (表 4.2.1)。

NPIL は SIL と異なり、学校での学習やニュースによる学習の経験による差はみられな

¹⁾ 財団法人コンピュータ教育開発センターの「情報モラル指導事例集」「親子のためのネット社会の歩き方 平成 21 年度改訂版」、日本教育工学振興会の「情報モラル指導実践キックオフガイド」の内容を基に作成した親子共通の質問。

²⁾ 「正しいと思うものはない」に回答した場合は、少なくとも○をつけなかった不正解項目 (ここでは項目 2, 3, 4) に対してだけは正答したものとみなし 3 点を与えた (欠損値扱いではない)。

った。親の NPIL 得点とでは相関係数は 0.191 で危険率 0.1%未満の相関がみられた。

表 4.2.1 NPIL 得点と学校別、性別の関連

| NPIL 得点 の平均 | 子ども全体 (N=300) | 中高生比較 | | 男女比較 | |
|----------------|------------------|-------------|-------------|------------|------------|
| | | 中学生 (N=100) | 高校生 (N=200) | 男子 (N=150) | 女子 (N=150) |
| | 3.47 | 3.38 | 3.52 † | 3.41 | 3.53 † |

※記号は t 検定結果：† p<.10

4.3 ネットリテラシー (NL)

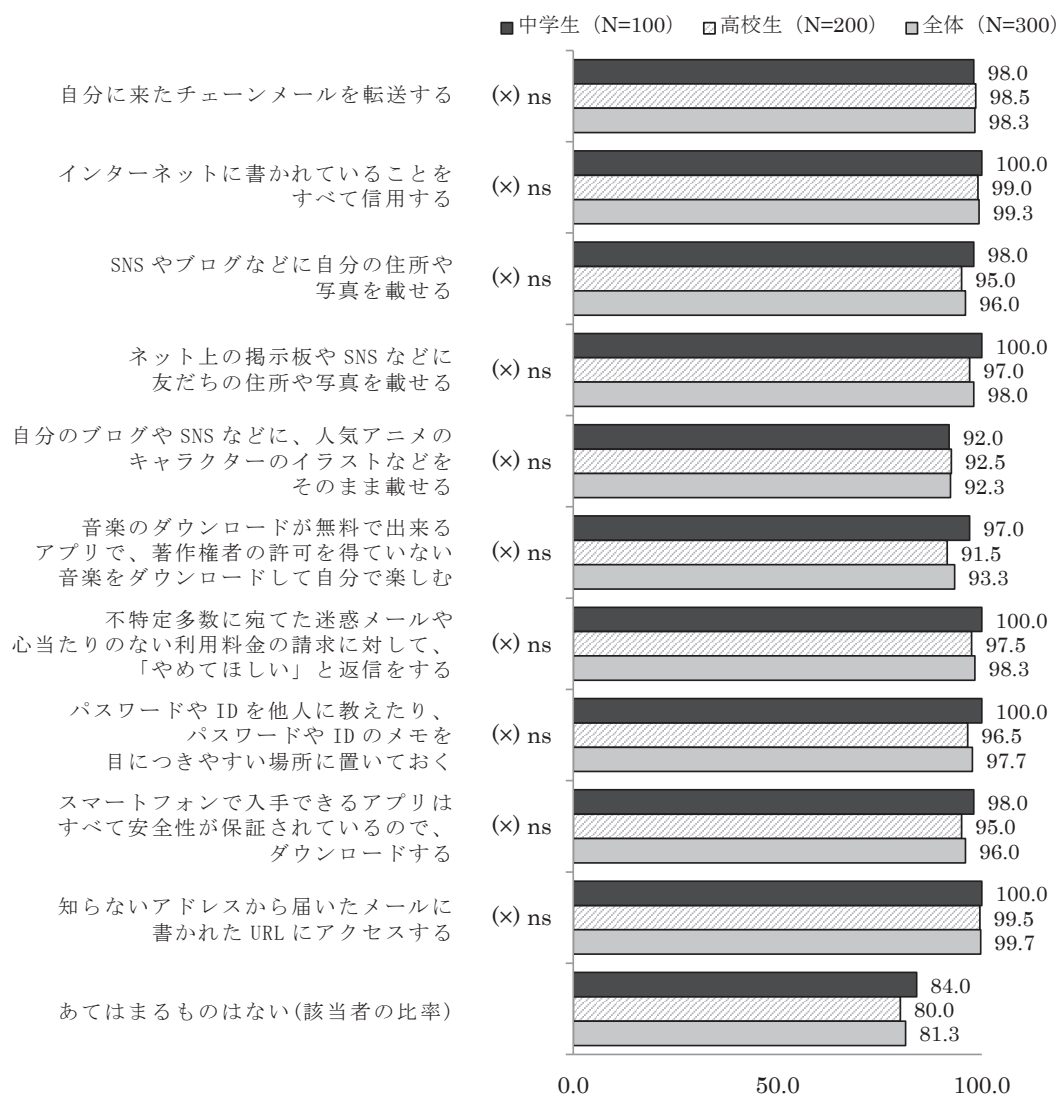


図 4.3.1 ネットリテラシー項目の正答率 (単位: %)

※中高生比較の検定: ns 有意差なし (χ² 二乗検定)

※選択肢は全て誤り。男女の有意差なし。「あてはまるものはない」のみ該当者の比率を示す。

子ども向け問 22¹⁾ではスマートフォンやパソコンでもよいと思うものを尋ねている。著作権・個人情報・不当請求・セキュリティ等インターネットを利用する際に気を付けるべき種々のリスクに関し利用機器を限定せずに尋ねたものであり、してもよい選択肢はない(図 4.3.1)。

中高生の間で各項目について有意差は見られなかった。子ども全体ではほとんどが 95%以上の正答率であるが、「自分のブログや SNS などに、人気アニメのキャラクターのイラストなどをそのまま載せる」は子ども全体で 7.7%、「音楽のダウンロードが無料で出来るアプリで、著作権者の許可を得ていない音楽をダウンロードして自分で楽しむ」は 6.7%が誤っており、この中では高い値となっている。

本問ではインターネットを利用する際に必要な一連の知識を尋ねているため、「あてはまるものはない」を除いた 10 項目の正答数を「ネットリテラシー (以下 NL)」とし²⁾中高生及び男女の比較を行った。

NL の子ども全体での平均は 9.69 である。中学生と高校生では NL 得点に危険率 5%水準で有意差がみられたが、男女の間ではみられなかった (表 4.3.1)。

表 4.3.1 NL 得点と学校別、性別の関連

| NL 得点 の平均 | 子ども全体 (N=300) | 中高生比較 | | 男女比較 | |
|--------------|------------------|-------------|-------------|------------|------------|
| | | 中学生 (N=100) | 高校生 (N=200) | 男子 (N=150) | 女子 (N=150) |
| 9.69 | 9.69 | 9.83 | 9.62 | 9.70 | 9.68 |
| | | | * | | ns |

※記号は t 検定結果 : * p<.05, ns 有意差なし

4.4 インターネット上の情報に対する認識

子ども向け問 27 及び母親向け問 8³⁾では、インターネット上の情報に対する認識を尋ねている (図 4.4.1)。

「ほとんどないと思う」が 10%を超えたのは「商品やお店に関するネット上のクチコミは意図的に操作されていることがある」の中学生 (12.0%)、「無料と書いてあるサイトでもお金を請求される場合がある」の親 (10.7%) の二つだけである。

「多いと思う」について、子どもの全体が親の値を上回ったのは「無料と書いてあるサイトでもお金を請求される場合がある」のみであり、他の項目では親が子ども全体を上回っている。特に「年齢や性別などのプロフィールを偽って情報発信をしている人がいる」

¹⁾ 文部科学省の「子どもの携帯電話等の利用に関する調査」(平成 20 年 11 月~12 月実施)の子ども用質問の Q17 を改変した項目及び総務省が公表している「インターネットトラブル事例集 (Vol.3)」を基に作成した項目から成り、子どもにのみ尋ねた。

²⁾ 「あてはまるものはない」に回答した場合は、○をつけなかった不正解項目 (ここでは全項目) に対して正答したものとみなし、10 点を与えた (欠損値扱いではない)。

³⁾ インターネット上の情報が真実でない場合やリスクになる場合を想定し、共同研究メンバー合議により独自に作成した親子共通の質問。

では19%の違いがある。

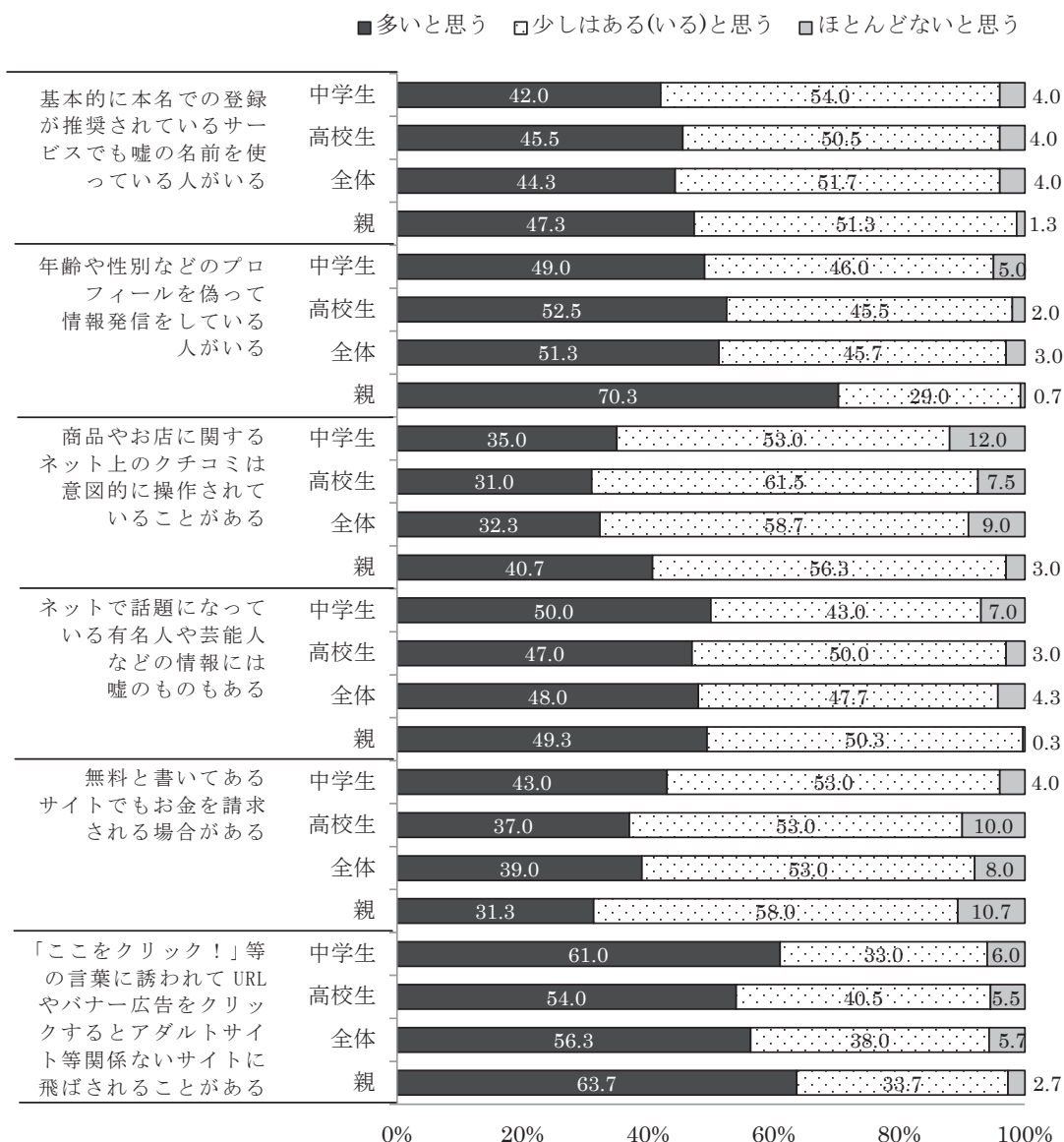


図 4.4.1 インターネット上の情報に対する認識

※中学生 N=100、高校生 N=200、全体 N=300、親 N=300

単純集計

以下では原則N=300（調査対象者全員）に基づくパーセンテージを表記する¹⁾。

一部の回答者だけが対象の質問については、逐次N数を記載する（特に記載のないものは原則N=300）。

問1 あなたは、スマートフォンを購入する前に従来の携帯電話(ガラケー)をお持ちでしたか。(○は1つ)
また、それぞれ購入した時期もご記入ください。

| 88.0 初めに従来の携帯電話を購入し、その後スマートフォンに変更もしくは買い足した | | | | 12.0 初めからスマートフォンを購入した | | | | | | | |
|--|------|------|------|----------------------------------|------|------|------|------------------------------------|------|------|------|
| ↓ | | | | ↓ | | | | | | | |
| 最初にガラケーを購入した時期 (N=264：移行者) | | | | スマホに変更 or 買い足した時期 (N=264：移行者) | | | | 最初にスマホを購入した時期 (N=36：最初からスマホ購入者) | | | |
| 年齢 | | 学年 | | 年齢 | | 学年 | | 年齢 | | 学年 | |
| 6歳 | 1.5 | 小学1年 | 3.8 | 6歳 | 0.0 | 小学1年 | 0.0 | 6歳 | 0.0 | 小学1年 | 0.0 |
| 7歳 | 1.5 | 小学2年 | 2.7 | 7歳 | 0.0 | 小学2年 | 0.0 | 7歳 | 0.0 | 小学2年 | 0.0 |
| 8歳 | 1.5 | 小学3年 | 4.2 | 8歳 | 0.0 | 小学3年 | 0.0 | 8歳 | 0.0 | 小学3年 | 0.0 |
| 9歳 | 3.0 | 小学4年 | 14.8 | 9歳 | 0.0 | 小学4年 | 0.0 | 9歳 | 0.0 | 小学4年 | 0.0 |
| 10歳 | 9.5 | 小学5年 | 11.4 | 10歳 | 0.0 | 小学5年 | 0.0 | 10歳 | 0.0 | 小学5年 | 0.0 |
| 11歳 | 4.9 | 小学6年 | 20.5 | 11歳 | 0.0 | 小学6年 | 1.1 | 11歳 | 0.0 | 小学6年 | 11.1 |
| 12歳 | 17.8 | 中学1年 | 21.6 | 12歳 | 2.7 | 中学1年 | 6.8 | 12歳 | 19.4 | 中学1年 | 25.0 |
| 13歳 | 9.1 | 中学2年 | 6.8 | 13歳 | 3.8 | 中学2年 | 11.0 | 13歳 | 5.6 | 中学2年 | 16.7 |
| 14歳 | 4.2 | 中学3年 | 6.4 | 14歳 | 7.6 | 中学3年 | 21.2 | 14歳 | 13.9 | 中学3年 | 30.6 |
| 15歳 | 4.2 | 高校1年 | 1.9 | 15歳 | 15.5 | 高校1年 | 25.8 | 15歳 | 25.0 | 高校1年 | 13.9 |
| 16歳 | 0.4 | 高校2年 | 0.0 | 16歳 | 19.3 | 高校2年 | 21.2 | 16歳 | 2.8 | 高校2年 | 0.0 |
| 17歳 | 0.0 | 高校3年 | 0.0 | 17歳 | 4.9 | 高校3年 | 8.7 | 17歳 | 0.0 | 高校3年 | 2.8 |
| 18歳 | 0.0 | NA | 6.1 | 18歳 | 3.0 | NA | 4.2 | 18歳 | 2.8 | NA | 0.0 |
| NA | 42.4 | | | NA | 43.2 | | | NA | 30.6 | | |

問2 次の(1)～(6)について、**もっともよく利用する(利用していた)ものにそれぞれ1つだけ○をつけてください**。最初からスマートフォンを利用している方は、「スマートフォンにしてから」の列にそれぞれ1つだけ○をつけてください。(○はそれぞれ1つずつ)

| 利用目的 | 従来の携帯電話(ガラケー)のとき (N=264：移行者のみ) | | | スマートフォンにしてから (N=300：回答者全員) | | |
|----------------|--|-------------|--|---|-------------|-----------|
| (1)親との連絡 | 51.5 通話 0.0 その他() | 48.5 メール | | 33.0 通話 0.7 その他() | 51.0 メール | 15.3 LINE |
| (2)友達との連絡 | 4.6 通話 0.8 その他() | 94.7 メール | | 1.7 通話 1.0 その他() | 38.7 メール | 58.7 LINE |
| (3)ネットの動画を見る | 15.9 携帯電話 1.1 その他() 19.7 動画は見ない | 63.3 家のパソコン | | 76.7 スマートフォン 0.7 その他() 7.0 動画は見ない | 15.7 家のパソコン | |
| (4)検索する | 27.3 携帯電話 0.8 その他() 13.3 検索はしない | 58.7 家のパソコン | | 86.3 スマートフォン 0.3 その他() 2.7 検索はしない | 10.7 家のパソコン | |
| (5)ゲームをする | 14.4 携帯電話 54.2 Wii や PSP 等の専用ゲーム機 0.4 その他() 26.9 ゲームはしない | 4.2 家のパソコン | | 57.0 スマートフォン 23.7 Wii や PSP 等の専用ゲーム機 0.7 その他() 16.7 ゲームはしない | 2.0 家のパソコン | |
| (6)音楽をダウンロードする | 17.1 携帯電話 42.4 携帯型音楽プレーヤー 0.4 その他() 21.2 ダウンロードはしない | 18.9 家のパソコン | | 37.7 スマートフォン 29.7 携帯型音楽プレーヤー 0.3 その他() 19.0 ダウンロードはしない | 13.3 家のパソコン | |

¹⁾ 小数点以下第二位を一律に四捨五入したため、SA 質問において各項目の合計が 100%にならない場合がある。

問3 あなたの学校では、携帯電話やスマートフォンを持っていくことが認められていますか。(○は1つ)

37.7 認められている 25.3 条件つきで認められている 36.0 認められていない 1.0 わからない

問4 スマートフォンを持ってから、下記の時間は変化しましたか。それぞれについて、あてはまるものに1つずつ○をつけてください。(○は1つずつ) ※項目(1)だけ N=264 : 移行者、他は N=300

また、今現在の平日1日の平均時間もそれぞれ記入してください。それぞれの行動をしていない場合は「00時00分」と記入してください。 ※全項目 N=300

| | 長くなった | 変わらない | 短くなった | 平日1日の平均時間 | |
|---|-------|-------|-------|-----------|-------------------|
| (1) スマートフォンでネット(メール含む)を利用する時間(従来の携帯電話の利用時間と比べて) | 70.5 | 28.8 | 0.8 | 時間 | 149.4 分くらい(N=300) |
| (2) 家においてパソコンでネット(メール含む)を利用する時間 | 7.3 | 54.4 | 38.3 | 時間 | 40.6 分くらい(N=300) |
| (3) 家においてタブレット端末(iPad 等)でネット(メール含む)を利用する時間 | 5.0 | 83.0 | 12.0 | 時間 | 14.8 分くらい(N=300) |
| (4) 勉強する時間(学校の授業を除く) | 16.0 | 73.3 | 10.7 | 時間 | 83.2 分くらい(N=300) |
| (5) 本を読む時間 | 4.3 | 81.0 | 14.7 | 時間 | 16.9 分くらい(N=300) |
| (6) 新聞を読む時間 | 1.3 | 90.0 | 8.7 | 時間 | 3.1 分くらい(N=300) |
| (7) 雑誌(マンガ以外)を読む時間 | 2.7 | 85.3 | 12.0 | 時間 | 15.5 分くらい(N=300) |
| (8) マンガを読む時間 | 4.7 | 82.3 | 13.0 | 時間 | 22.8 分くらい(N=300) |
| (9) テレビを見る時間 | 2.7 | 72.7 | 24.7 | 時間 | 102.7 分くらい(N=300) |
| (10) 睡眠時間 | 2.0 | 70.0 | 28.0 | 時間 | 389.0 分くらい(N=300) |
| (11) 親と顔を合わせて話す時間 | 1.3 | 85.3 | 13.3 | 時間 | 111.3 分くらい(N=299) |
| (12) 友だちと顔を合わせて話す時間 | 5.7 | 88.0 | 6.3 | 時間 | 196.9 分くらい(N=300) |

問5 あなたが、スマートフォンを使っている時間を平日の平均で教えてください。(いずれも N=300)

| 朝起きてから 家を出るまで | 通学中 | 学校で | 放課後から 帰宅まで | 帰宅してから 夜寝るまで |
|------------------|---------|----------|---------------|-----------------|
| 約 9.8 分 | 約 9.1 分 | 約 27.1 分 | 約 15.7 分 | 約 108.2 分 |

問6 従来の携帯電話でなく、スマートフォンを選んだ理由は何ですか。(○はいくつでも)

- | | |
|--------------------------------------|--------------------|
| 49.3時代の流れでスマートフォンを選ぶのが普通だ と思ったから | 17.3 流行に乗りたかったから |
| 22.7買い換えようとしたときに、スマートフォンば かりだったから | 27.0 周りの人が持っていたから |
| 48.7従来の携帯電話にはない機能があるから | 26.3 動画が見やすいから |
| 40.3自由にネットが使えるから | 15.7 SNSの使い勝手がいいから |
| | 7.0 その他 () |

問7 あなたは現在スマートフォンで以下のようなサービスやアプリをどの程度利用していますか。それぞれについて、あてはまるものに1つずつ○をつけてください。(○は1つずつ)

| スマートフォンで | | ほぼ毎日 | 週に数回 | 月に数回 | 月1回以下 | 全く利用しない |
|----------------|--|------|------|------|-------|---------|
| 通話・メール | (1) 友人・知人と通話する | 16.7 | 34.4 | 26.3 | 14.3 | 8.3 |
| | (2) 家族と通話する | 18.7 | 45.7 | 23.7 | 8.3 | 3.7 |
| | (3) 友人・知人とメールする | 64.3 | 29.0 | 5.0 | 1.0 | 0.7 |
| | (4) 家族とメールする | 25.3 | 46.0 | 20.7 | 5.0 | 3.0 |
| 動画・音楽などコンテンツ利用 | (5) ネット動画を見る (YouTube、ニコニコ動画など) | 31.0 | 42.0 | 16.0 | 4.3 | 6.7 |
| | (6) 音楽をダウンロードする (iTune ストアなどで) | 5.7 | 16.0 | 21.7 | 13.3 | 43.3 |
| | (7) 写真や画像をダウンロードする | 16.7 | 30.0 | 25.0 | 9.0 | 19.3 |
| | (8) 自分で撮った写真や作った画像をサイトに投稿したり、友人・恋人などと共有したりする | 14.0 | 21.0 | 16.7 | 7.0 | 41.3 |
| | (9) 着うた・着メロ、待ち受け画像などをダウンロードする | 6.7 | 17.0 | 17.0 | 17.3 | 42.0 |
| その他 | (10) オンラインゲームをする | 19.0 | 17.7 | 11.3 | 6.0 | 46.0 |
| | (11) ケータイ小説・ケータイマンガを読む | 6.0 | 10.3 | 10.0 | 7.0 | 66.7 |
| コミュニケーション | (12) 無料通話アプリやボイスチャットを利用する | 62.3 | 13.0 | 5.0 | 3.3 | 16.3 |
| | (13) 文字チャット、メッセージャーを利用する | 16.3 | 13.3 | 9.3 | 7.3 | 53.7 |
| | (14) 匿名掲示板を利用する (2ちゃんねるなど) | 6.3 | 5.3 | 9.3 | 5.0 | 74.0 |
| | (15) 学校サイトを利用する | 3.0 | 3.7 | 3.7 | 5.3 | 84.3 |
| | (16) プロフィールサイトを利用する | 11.0 | 9.7 | 7.3 | 5.3 | 66.7 |
| | (17) メル友募集・出会い系のサイトを利用する | 0.7 | 0.7 | 1.7 | 1.7 | 95.3 |
| 情報検索 | (18) ニュースを見る | 18.3 | 21.3 | 15.3 | 9.3 | 35.7 |
| | (19) 検索サイト (Google, Yahoo!, goo など) を使う | 47.3 | 34.0 | 10.3 | 2.0 | 6.3 |
| | (20) ホームページやブログを見る | 38.7 | 24.7 | 13.3 | 4.7 | 18.7 |
| | (21) 天気予報を見る | 19.7 | 29.0 | 19.3 | 8.7 | 23.3 |
| | (22) 地図や乗りかえ案内を見る | 10.0 | 31.0 | 35.0 | 9.3 | 14.7 |
| | (23) ショッピングやオークションをする | 1.7 | 3.7 | 9.7 | 6.3 | 78.7 |

問8 あなたが、スマートフォンでダウンロードしたアプリはいくつくらいですか。ダウンロードをしたことがなければ「0」に○をつけてください。

| | | |
|------|--------------|-------------------|
| 23.3 | 個くらい (N=300) | 0. ダウンロードをしたことがない |
|------|--------------|-------------------|

〔付問1、2は問8でダウンロードしたアプリが1個以上と回答した方にお聞きします〕

付問1 自分でアプリをダウンロードするときは、どのようにして選びますか。(○はいくつでも)

| | |
|-------------------------|-------------------------|
| N=285 | |
| 65.6 アプリのマーケットやストアで検索する | 69.8 友達からおすすめのアプリの情報を聞く |
| 47.7 アプリの人気ランキングを見て選ぶ | 3.9 親からおすすめのアプリの情報を聞く |
| 15.4 ネット上のクチコミからアプリを探す | 2.5 その他 () |

付問2 自分でダウンロードしたアプリの中でよく利用しているものはどれですか。(〇はいくつでも)

| | | |
|-----------------------|-----------------|--------|
| N=285 | | |
| 69.1 ゲーム | 22.1 めざまし・アラーム | |
| 51.6 カメラアプリ、写真加工アプリ | 4.2 ジョークアプリ | |
| 4.6 占い・診断 | 8.4 デコメ配信アプリ | |
| 1.8 ダイエット | 19.3 クーポンの配信アプリ | |
| 7.0 料理・レシピ (クックパッドなど) | 19.3 辞書・英単語 | NA 0.4 |

問9 スマートフォンで、^{ワイファイ}Wi-Fi(無線LAN)を使うことはありますか。場所はどこでもかまいません。(〇は1つ)

| | | |
|-------------|------------|-------------------|
| N=300 | | |
| 36.0 使っていない | 42.7 使っている | 21.3 わからない → 問10へ |
| | | 付問2、3へ |

〔問9で1に〇をつけた方にお聞きします〕

付問1 Wi-Fi(無線LAN)を**使っていない最も大きな理由を1つだけ**教えてください。(〇は1つ)

| | | |
|-------------------------|------------------|--|
| N=108 | | |
| 8.3 Wi-Fi(無線LAN)を知らなかった | 3.7 使えない設定になっている | |
| 38.0 使い方がわからない | 6.5 親に禁止されている | |
| 27.8 パケット定額制なので使う必要がない | 7.4 その他 () | |
| 8.3 使いたい場所で使えない | | |

〔問9で2に〇をつけた方にお聞きします〕

付問2 Wi-Fi(無線LAN)を**使っている理由をいくつでも**教えてください。(〇はいくつでも)

| | | |
|----------------------------|-------------------------|--|
| N=128 | | |
| 83.6 使った方が速いから | 26.6 使えるアプリやサイトの幅が広がるから | |
| 17.2 パケット料金を安くするため | 6.3 その他 () | |
| 10.2 フィルタリングを気にせずネットが使えるから | | |

付問3 Wi-Fi(無線LAN)を**使う場所をいくつでも**教えてください。(〇はいくつでも)

| | | |
|-------------------|-----------------|--------------|
| N=128 | | |
| 94.5 自宅 | 13.3 駅 | 12.5 学校 |
| | | 13.3 カフェ・喫茶店 |
| 23.4 ファストフード店・飲食店 | 3.1 その他 (具体的に) | |

問10 スマートフォン(スマホ)について書かれた以下の説明を読んで、正しいと思うものにいくつでも〇をつけてください。(〇はいくつでも)

| | |
|---|--|
| N=300 | |
| 13.0 Wi-Fi 接続はすべて安全性が保証されているので、外ではできるだけWi-Fi スポットを利用した方が良い | |
| 41.3 スマホでメールの添付ファイルを開くと、ウイルスに感染することがある | |
| 14.7 スマホでWeb サイトを見ただけではウイルスに感染することはない | |
| 46.0 スマホで無料のアプリをダウンロードするとウイルスに感染することがある | |
| 60.3 スマホでウイルスに感染すると、スマホの中の情報(電話帳や GPS の位置情報など)を勝手に抜き出して外部に送信されてしまうことがある | |
| 45.7 スマホでウイルスに感染すると、有料サービスに勝手に登録されてしまうことがある | |
| 30.3 スマホでウイルスに感染すると、勝手に電話をかけられてしまうことがある | |
| 17.7 正しいと思うものはない | |

問 11 現在、使っているスマートフォンは、フィルタリングサービスを使っていますか。1～4であてはまるものいずれか1つに○をつけてください。(○は1つ)
また、1, 2, 4に○をつけた方は、右側のいずれか1つにも○をつけてください。(○は1つ)

| | |
|---------------------|--|
| 33. 7使っている | → N=101 (67.3 このまま使いたい 32.7 これからは使いたくない) |
| 34. 0最初から使っていない | → N=102 (11.8 これから使いたい 88.2 このまま使いたくない) |
| 10. 3使っていたが、解除した | |
| 22. 0使っているかどうかわからない | → N=66 (19.7 使いたい 6.1 使いたくない 74.2 わからない) |

問 12 あなたは、スマートフォンに関する危険性について、どこから知りましたか。あてはまるものにいくつでも○をつけてください。(○はいくつでも)

| | |
|---------------------------------|-------------------|
| 26. 7学校の先生 | 31. 3 学校や塾等の友だち |
| 22. 7学校にきた携帯会社の人、警察、大学の先生など外部の人 | 2. 3 ネットで知り合った人 |
| 11. 3携帯電話ショップの店員 | 43. 3 テレビのニュース |
| 0. 7公共施設などで開かれた講座 | 21. 0 ネットのクチコミ |
| 27. 3親 | 0. 7 その他 (具体的に) |
| 8. 7兄弟姉妹 | 8. 0 誰からも聞いたことはない |

問 13 スマートフォンを使うことについて、お父さんやお母さんと約束していることはありますか。(○はいくつでも)

| | |
|------------------------|-----------------------|
| 5. 7利用時間を決めている | 17. 7 個人情報は入力しない |
| 2. 7利用場所を決めている | 6. 3 パスワードロックをかけない |
| 31. 3食事中は使わない | 33. 3 怪しいサイトに行かない |
| 12. 0利用料金の上限を決めている | 8. 3 書き込む言葉に気をつける |
| 7. 7情報サイトにはアクセスしない | 15. 7 成績が下がったら利用を制限する |
| 40. 3有料のアプリやサービスは使わない | 1. 3 その他 () |
| 16. 7登録が必要なサイトは親の許可を取る | 35. 3 特にない |

問 14 スマートフォンを使っているときに、お父さんやお母さんから次のようなことを言われることはありますか。(○はいくつでも)

| | |
|-------------------------|-------------------|
| 19. 0ダラダラやらないでね | 2. 7 メールのやりとり見せて |
| 30. 0目が悪くなるよ | 39. 0 勉強はしたの？ |
| 22. 7何見てるの(やってるの)？ | 35. 0 早く寝なさい |
| 7. 0面白い(便利な)アプリがあったら教えて | 3. 3 その他 () |
| 0. 3閲覧履歴を消さないで | 31. 0 何も言われることはない |

問 15 あなたの現在のスマートフォン利用に関して、以下のようなことはあてはまりますか。それぞれについて、あてはまるものに1つずつ○をつけてください。(○は1つずつ)

| スマートフォンで | あてはまる | なあてはまら |
|---|-------|--------|
| (1) ネットを利用していない時も、ネットのことを考えている | 8. 0 | 92. 0 |
| (2) より多くの時間ネットをしないと満足できない | 8. 0 | 92. 0 |
| (3) ネットの利用時間をコントロールしようとしても、うまくいかない | 17. 7 | 82. 3 |
| (4) ネット利用を控えようとする、落ち着かなくなったり、いらいらしたりする | 8. 7 | 91. 3 |
| (5) もともと予定していたよりも長時間ネットを利用してしまう | 51. 0 | 49. 0 |
| (6) ネットのせいで、家族・友人との関係が損なわれたり、勉強や部活動などがおそそかになりそうになっている | 9. 7 | 90. 3 |
| (7) ネットを利用している時間や熱中している度合いについて、家族や友人に嘘をついたことがある | 10. 0 | 90. 0 |
| (8) 現実から逃避したり、落ち込んだ気分を盛り上げるためにネットを利用している | 18. 0 | 82. 0 |

◆ここからはスマートフォンに限らず、パソコンなども含めたインターネット全般に関して、あなたの利用状況や考え、お気持ちについてお聞きします

問 16 あなたはネットで知り合った友だちがいますか。(○は1つ)

35.7 い る 64.3 い ない

〔問 16 で1に○をつけた方にお聞きします〕

付問1 ネットで知り合った友だちについて、あてはまるものにもいくつでも○をつけてください。(○はいくつでも)

N=107

- 29.0 実際に会って友だちになった人がいる
- 6.5 実際に会って見たが、その後友だちづきあいしていない人がいる
- 38.3 実際に会ったことはないが、気が合えば会ってみたい人がいる
- 39.3 実際には会わないことにしている

問 17 次の(1)～(8)に挙げたサービス・アプリの利用についてお聞きします。

A. これらをどのような機器から利用していますか。(○はそれぞれいくつでも)

※N=300

〔以下、BとCはAで1または2に○がついたサービス・アプリのみお答えください〕

B. そのサービス・アプリをどのくらいの頻度で利用しますか。(○はそれぞれ1つずつ)

※N 数省略

C. それらを利用する際、他人のメッセージを読むだけでなく自分からメッセージやコメントを書き込むことはありますか。(○はそれぞれ1つずつ)

※N 数省略

| | A. 利用機器 (○はいくつでも) | | | 左のAで1または2を答えた項目のみ回答 | | | | | | |
|------------------------|----------------------|-----------|-------------|---------------------|------|------|-------|------------------|-------|--|
| | パソコンから | スマートフォンから | いずれからも利用しない | B. 利用頻度(○は1つ) | | | | C. 書込み (○は1つ) | | |
| | | | | ほぼ毎日 | 週に数回 | 月に数回 | 月1回以下 | する | しない | |
| (1) mixi (ミクシィ) | 5.0 | 50.7 | 48.7 | 53.3 | 27.9 | 10.4 | 8.4 | 67.5 | 32.5 | |
| (2) Facebook (フェイスブック) | 4.3 | 28.7 | 71.3 | 32.6 | 39.5 | 20.9 | 7.0 | 57.0 | 43.0 | |
| (3) GREE (グリー) | 1.3 | 32.0 | 68.0 | 17.7 | 30.2 | 22.9 | 29.2 | 14.6 | 85.4 | |
| (4) Mobage (モバゲー) | 1.0 | 27.7 | 72.3 | 20.5 | 24.1 | 26.5 | 28.9 | 20.5 | 79.5 | |
| (5) Google+ (グーグルプラス) | 4.0 | 18.0 | 79.3 | 21.0 | 38.7 | 17.7 | 22.6 | 11.3 | 88.7 | |
| (6) Path (パス) | 0.0 | 1.3 | 98.7 | 0.0 | 25.0 | 0.0 | 75.0 | 0.0 | 100.0 | |
| (7) Twitter (ツイッター) | 6.7 | 53.0 | 45.7 | 74.2 | 15.3 | 7.4 | 3.1 | 77.9 | 22.1 | |
| (8) LINE (ライン) | 4.0 | 83.3 | 15.0 | 84.7 | 11.4 | 2.7 | 1.2 | 83.1 | 16.9 | |

問 18 問 17 で挙げた(1)～(8)のようなサービス・アプリを「ソーシャルメディア」と呼ぶことがあります。これらソーシャルメディアの利用の際に、悩んだり負担に感じたりすることはありますか。(○はいくつでも)

- 6.7 ソーシャルメディア内の人間関係
- 3.0 日記やつぶやきを書き続けること
- 8.7 友人が書いた日記・つぶやき、友人からのコメントをチェックすること
- 5.7 友人の日記やつぶやきにコメントすること
- 6.0 自分のページへのアクセス記録(「足あと」など)をチェックすること
- 10.0 自分や他人のプライバシー情報をどこまで書いてよいのか悩む
- 4.3 身の回りに起こったことを、ソーシャルメディア上の日記やつぶやきで話題にしてよいか悩む
- 4.3 悪意のあるコメントや荒らしが来ること
- 2.3 ソーシャルメディア内でのキャラづくり、キャラや交友関係を使い分けること
- 9.0 勧誘や出会い系などの迷惑メールが来る
- 10.3 メッセージを読んだことがわかる機能(既読チェック)があること
- 15.3 自分が書いてしまった内容について、後から「あれで良かったか」などと悩む
- 10.3 自分の書いたメッセージに反応がないこと
- 49.3 利用していて負担を感じることはない
- 8.3 ソーシャルメディアは利用していない

NA 5.0

問 19 あなたは、ネットを使っていて、以下のようなことを経験したことはありますか。経験したことがあるものにくつでも○をつけてください。(○はいくつでも)

- 6.3 ブログ、掲示板、SNS、学校裏サイトなどにあなたの悪口・陰口を書かれた
- 4.7 あなたが書いたブログや SNS の記事やコメントに対して、嫌な書き込みをされた
- 13.7 知らない人から「会いたい」などのメールや書き込みが来た
- 5.0 身におぼえのないサービス利用料金の請求が来た
- 8.0 URL やバナー広告をクリックしたら関係ないサイトに飛ばされた
- 25.7 「他の人に転送しないと不幸になる」などのチェーンメールが来た
- 8.7 「18 歳以上ですか?」という表示に対して「はい」を選んだ
- 6.0 自分の年齢や性別をいつわって、ネット上で書き込みしたり、登録したりした
- 1.7 自分の個人情報や写真などを無断で流された
- 4.0 深く考えずに著作権侵害や違法なコンテンツをダウンロードした
- 1.3 自分の名前や ID を、なりすましで使われた
- 56.7 あてはまるものはない

問 20 あなたは、自分の情報をネットに書き込んだ(アップロードした)ことがありますか。以下のそれぞれについて、あてはまるものにくつでも○をつけてください。(○はそれぞれいくつでも)

| | 誰でも自由に見られるサイト (ホームページやブログ、掲示板等) | 限定された人だけが見られる SNS 等の交流サイト | 懸賞サイトや ポイントサイト、 アンケートサイト | 書き込んだ サイトはない |
|----------------------|------------------------------------|---------------------------|--------------------------------|-----------------|
| (1) 本名(フルネーム) | 17.7 | 34.0 | 11.0 | 46.7 |
| (2) 家の住所 | 1.0 | 4.7 | 9.7 | 85.7 |
| (3) 電話番号 | 1.0 | 9.0 | 10.3 | 80.7 |
| (4) メールアドレス | 2.3 | 18.7 | 13.3 | 69.7 |
| (5) LINE 等の SNS の ID | 8.7 | 25.7 | 2.3 | 63.7 |
| (6) 学校名 | 15.3 | 22.3 | 1.3 | 63.3 |
| (7) 自分の写真 | 17.3 | 26.7 | 1.0 | 58.7 |
| (8) 友達と一緒に写った写真 | 19.3 | 28.7 | 0.7 | 55.3 |

問 21 インターネット上の情報に関する以下の説明について、正しいと思うものにくつでも○をつけてください。(○はいくつでも)

- 63.0 本名や学校名、顔写真を公開していなくても、ブログや SNS に載せられている情報や写真を使って、本人を特定できる場合がある
- 9.0 掲示板やブログなどに匿名で書き込みをしていれば、書き込んだ人が特定されることはない
- 3.7 インターネット上に発信した情報は、すぐに削除すれば広がることはない
- 3.3 まだ会ったことはないが、SNS 上で知り合った人に住所や電話番号、学校名を教えても良い
- 31.7 正しいと思うものはない

問 22 スマートフォンやパソコンで次のことをすることについて、どのように思いますか。してもよいと思うものにくつでも○をつけてください。(○はいくつでも)

- 1.7 自分に来たチェーンメールを転送する
- 0.7 インターネットに書かれていることをすべて信用する
- 4.0 SNS やブログなどに自分の住所や写真を載せる
- 2.0 ネット上の掲示板や SNS などに友だちの住所や写真を載せる
- 7.7 自分のブログや SNS などに、人気アニメのキャラクターのイラストなどをそのまま載せる
- 6.7 音楽のダウンロードが無料で出来るアプリで、著作権者の許可を得ていない音楽をダウンロードして自分で楽しむ
- 1.7 不特定多数に宛てた迷惑メールや心当たりのない利用料金の請求に対して、「やめてほしい」と返信をする
- 2.3 パスワードや ID を他人に教えたり、パスワードや ID のメモを目につきやすい場所に置いておく
- 4.0 スマートフォンで入手できるアプリはすべて安全性が保証されているので、ダウンロードする
- 0.3 知らないアドレスから届いたメールに書かれた URL にアクセスする
- 81.3 あてはまるものはない

問 23 動画サイトの利用についてお聞きします。どのような動画をよく見ますか。あてはまるものはいくつでも○をつけてください。(○はいくつでも)

| | |
|---------------------------------------|-----------------------|
| 27.0 ドラマ・映画 | 33.3 アニメ |
| 20.0 バラエティ番組 | 19.0 ゲームのPV や攻略映像 |
| 19.0 スポーツの試合や選手の動画 | 28.0 面白ビデオ・MAD・ネタ動画 |
| 26.3 芸能人・アイドルの動画 | 11.0 生放送(「ニコニコ生放送」など) |
| 79.0 音楽(楽曲、PV、コンサートなどの動画) | 3.3 アダルト動画 |
| 23.0 音楽の自演動画 (「○○を歌ってみた」「弾いてみた」など) | 1.7 その他のジャンル |
| 15.0 ボーカロイド(「初音ミク」など) | 4.3 動画は見ない → 問 24 へ |
| | NA 2.7 |

[問 23 で 1～13 のいずれかに○をつけた方にお聞きします]

付問 1 動画サイトを利用する際、最もよく使う機器を1つだけ選んでください。(○は1つ)

| | |
|----------------------|-------------------------|
| N=279 | |
| 22.6 パソコン | 0.0 携帯型ゲーム機(DS、PSP など) |
| 1.4 タブレット端末(iPad など) | 2.2 携帯型音楽プレーヤー(iPod など) |
| 73.5 スマートフォン | 0.0 テレビゲーム機を通してテレビで |
| 0.4 従来の携帯電話(ガラケー) | 0.0 その他(具体的に) |

問 24 下記の①～⑦のものについて、あなたが重要だと思う順に番号をご記入ください。

①スマートフォン ②テレビ ③マンガ ④雑誌 ⑤ゲーム機 ⑥パソコン ⑦音楽プレーヤー

| 1位 | 2位 | 3位 | 4位 | 5位 | 6位 | 7位 |
|----|----|----|----|----|----|----|
| | | | | | | |

(問 24 集計結果)

| | スマートフォン | テレビ | マンガ | 雑誌 | ゲーム機 | パソコン | 音楽プレーヤー | NA |
|----|---------|------|------|------|------|------|---------|-----|
| 1位 | 66.3 | 17.3 | 2.7 | 0.3 | 2.3 | 6.7 | 4.3 | 0.0 |
| 2位 | 21.3 | 35.7 | 3.7 | 2.3 | 5.3 | 16.0 | 15.7 | 0.0 |
| 3位 | 6.0 | 22.3 | 9.0 | 7.3 | 7.7 | 23.3 | 24.3 | 0.0 |
| 4位 | 4.3 | 11.0 | 17.0 | 15.0 | 11.7 | 18.0 | 22.7 | 0.3 |
| 5位 | 1.0 | 4.3 | 22.7 | 23.7 | 19.3 | 14.3 | 14.3 | 0.3 |
| 6位 | 0.3 | 6.7 | 24.7 | 23.0 | 21.3 | 15.3 | 8.3 | 0.3 |
| 7位 | 0.7 | 2.7 | 20.3 | 28.0 | 32.0 | 6.0 | 10.0 | 0.3 |

問25 ネット上の下記の(1)～(11)のような情報を見た経験についてお聞きします。

A. あなたは(1)～(11)の情報を見たことがありますか。(○はそれぞれ1つずつ)

※N=300

[以下、BとCはAで1または2に○がついた項目のみお答えください]

B. 見た場面について、あてはまるものいくつかでも○をつけてください。(○はそれぞれいくつでも) ※N数省略

C. 見た経緯について、【表：見た経緯】からあてはまる番号をいくつかでもご記入ください。 ※N数省略

| ネット上の情報 | A. 見た経験 (○は1つ) | | | 左のAで1または2を答えた項目のみ回答 | | | | | C. 見た経緯 (下表の番号記入) |
|--|--|---|---|---|--|--|---|-------------|----------------------|
| | 何 度 も 見 た こ と が あ る | 1 〜 2 度 見 た こ と が あ る | ま っ た く 見 た こ と が な い | B. 見た場面(○はいくつでも) | | | | | |
| | | | | 自 分 の ス マ ー ト フ ォ ン で 見 た | 自 宅 の パ ソ コ ン で 見 た | 友 だ ち の ス マ ー ト フ ォ ン で 見 た | 友 だ ち の 家 の パ ソ コ ン で 見 た | そ の 他 | |
| (1) アダルトサイト | 9.0 | 19.3 | 71.7 | 54.1 | 36.5 | 24.7 | 10.6 | 5.9 | |
| (2) 出会い系サイト | 1.3 | 6.7 | 92.0 | 62.5 | 37.5 | 25.0 | 0.0 | 0.0 | |
| (3) 暴力・死体・残虐な画像や動画 | 3.7 | 10.3 | 86.0 | 66.7 | 28.6 | 21.4 | 7.1 | 0.0 | |
| (4) 犯罪の手口 | 0.7 | 3.0 | 96.3 | 63.6 | 18.2 | 27.3 | 0.0 | 0.0 | |
| (5) 爆発物の作り方 | 0.7 | 1.7 | 97.7 | 42.9 | 57.1 | 14.3 | 0.0 | 0.0 | |
| (6) ドラッグ・薬物の情報 | 1.0 | 1.3 | 97.7 | 57.1 | 57.1 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | |
| (7) 自殺サイト | 0.7 | 2.0 | 97.3 | 87.5 | 0.0 | 12.5 | 0.0 | 0.0 | |
| (8) 家出サイト | 0.7 | 1.3 | 98.0 | 83.3 | 16.7 | 16.7 | 0.0 | 0.0 | |
| (9) 違法なアルバイト | 0.7 | 2.0 | 97.3 | 75.0 | 25.0 | 25.0 | 0.0 | 0.0 | |
| (10) 学校裏サイトに書かれた悪口・陰口(あなた以外のものも含む) | 2.3 | 11.0 | 86.7 | 62.5 | 25.0 | 17.5 | 2.5 | 0.0 | |
| (11) その他の掲示板やブログ等に書かれた悪口・陰口(あなた以外のものも含む) | 8.7 | 14.0 | 77.3 | 72.1 | 27.9 | 20.6 | 1.5 | 1.5 | |

(問25 C列集計結果)

| | ま ち が え て (操 作 ミ ス で) ク リ ッ ク し て し ま っ た | 違 う サ イ ト だ と 思 っ て ク リ ッ ク し た ら 表 示 さ れ て し ま っ た | メ ー ル の 「 E 」 を ク リ ッ ク し た ら 表 示 さ れ て し ま っ た | バ ナ ー が 目 に つ い た の で | 学 校 の 友 だ ち の 間 で 話 題 に な っ て い た か ら ア ク セ ス し た | ネ ッ ト の 友 だ ち の 間 で 話 題 に な っ て い た か ら ア ク セ ス し た | ニ ュ ー ス で そ う い う サ イ ト が あ る こ と を 知 っ た の で 検 索 し た | ネ ッ ト サ ー フ ィ ン し て い く う ち に 気 が つ い た ら ア ク セ ス し て い た | 興 味 が あ っ た の で 、 自 分 で 調 べ た | あ て は ま る も の は な い |
|-----------------------------|--|--|--|---|---|--|---|---|---|--|
| (1) アダルトサイト | 18.8 | 17.7 | 2.4 | 2.4 | 10.6 | 2.4 | 0.0 | 3.5 | 35.3 | 9.4 |
| (2) 出会い系サイト | 16.7 | 25.0 | 0.0 | 0.0 | 20.8 | 0.0 | 0.0 | 8.3 | 25.0 | 4.2 |
| (3) 暴力・死体・残虐な画像や動画 | 2.4 | 7.1 | 0.0 | 2.4 | 33.3 | 4.8 | 2.4 | 9.5 | 26.2 | 16.7 |
| (4) 犯罪の手口 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 18.2 | 9.1 | 0.0 | 18.2 | 36.4 | 18.2 |
| (5) 爆発物の作り方 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 14.3 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 71.4 | 14.3 |
| (6) ドラッグ・薬物の情報 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 14.3 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 71.4 | 14.3 |
| (7) 自殺サイト | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 25.0 | 0.0 | 12.5 | 0.0 | 50.0 | 12.5 |
| (8) 家出サイト | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 16.7 | 16.7 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 50.0 | 16.7 |
| (9) 違法なアルバイト | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 12.5 | 62.5 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 25.0 | 0.0 |
| (10) 学校裏サイトに書かれた悪口・陰口 | 0.0 | 2.5 | 0.0 | 0.0 | 60.0 | 2.5 | 5.0 | 0.0 | 22.5 | 7.5 |
| (11) その他の掲示板やブログ等に書かれた悪口・陰口 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 35.3 | 4.4 | 2.9 | 10.3 | 22.1 | 25.0 |

問 26 高校生(中学生)が次の(1)～(11)のような情報を見ることについて、どう思いますか。それぞれについて、あてはまるものに1つずつ○をつけてください。(○は1つずつ)

| ネット上の情報 | 見ても | 見ても | あまり | 絶対に |
|---|------------|-----------|----------|----------|
| | まったく問題ではない | あまり問題ではない | 見るべきではない | 見るべきではない |
| (1) アダルトサイト | 10.7 | 20.7 | 36.0 | 32.7 |
| (2) 出会い系サイト | 0.7 | 9.0 | 44.0 | 46.3 |
| (3) 暴力・死体・残虐な画像や動画 | 2.3 | 7.0 | 33.3 | 57.3 |
| (4) 犯罪の手口 | 1.3 | 5.0 | 28.3 | 65.3 |
| (5) 爆発物の作り方 | 1.7 | 5.3 | 27.3 | 65.7 |
| (6) ドラッグ・薬物の情報 | 1.3 | 3.3 | 26.0 | 69.3 |
| (7) 自殺サイト | 1.0 | 3.3 | 26.0 | 69.7 |
| (8) 家出サイト | 1.3 | 5.7 | 34.0 | 59.0 |
| (9) 違法なアルバイト | 0.7 | 4.0 | 27.3 | 68.0 |
| (10) 学校裏サイトに書かれた悪口・陰口(あなた以外のものも含む) | 3.3 | 10.3 | 34.7 | 51.7 |
| (11) その他の掲示板やブログ等書かれた悪口・陰口(あなた以外のものも含む) | 3.3 | 11.0 | 36.0 | 49.7 |

問 27 あなたは、ネット上の情報について、以下のようなことをどのように思いますか。それぞれについて、あてはまるものに1つずつ○をつけてください。(○は1つずつ)

| | ほとんど と思う | 少しはある (いる)と思う | 多いと思う |
|--|-------------|------------------|-------|
| (1) 基本的に本名での登録が推奨されているサービスでも嘘の名前を使っている人がいる | 4.0 | 51.7 | 44.3 |
| (2) 年齢や性別などのプロフィールを偽って情報発信をしている人がいる | 3.0 | 45.7 | 51.3 |
| (3) 商品やお店に関するネット上のクチコミは意図的に操作されていることがある | 9.0 | 58.7 | 32.3 |
| (4) ネットで話題になっている有名人や芸能人などの情報には嘘のものもある | 4.3 | 47.7 | 48.0 |
| (5) 無料と書いてあるサイトでもお金を請求される場合がある | 8.0 | 53.0 | 39.0 |
| (6) 「ここをクリック！」等の言葉に誘われて URL やバナー広告をクリックするとアダルトサイト等関係ないサイトに飛ばされることがある | 5.7 | 38.0 | 56.3 |

問 28 インターネットの危険性やマナーについてお聞きします。

A. あなたは、ネットの危険性やマナーについて、人から教えてもらったり、説明が書かれたものを見たことがありますか。こうした学習の経験についてそれぞれお答えください。(○は1つずつ) ※N=300

[以下、BはAで1に○がついた項目のみお答えください]

B. あなたが学習した内容について、それぞれどのように思いましたか。(○は1つずつ) ※N 数省略

| 内容 | A. 学習の経験 (○は1つ) | | | 左のAで「1」を答えた項目のみ回答 | | | | | |
|---------------------------------|--------------------|---------|--------|---------------------|------|----------|-------------|--------------|----------------|
| | 学習した | 学習していない | 覚えていない | B. 学習した内容の感想 (○は1つ) | | | | | |
| | | | | 初めて知った | 思った | 気がつけようと思 | 大した問題ではないと思 | すでにわかったことだった | 自分には関係がないことだと思 |
| (1) アダルトサイトなど有害なサイトにアクセスしてはいけない | 69.7 | 13.7 | 16.7 | 4.8 | 27.8 | 2.4 | 52.2 | 12.9 | |
| (2) 出会い系サイトを利用してはいけない | 73.7 | 12.0 | 14.3 | 4.5 | 26.2 | 1.4 | 51.6 | 16.3 | |
| (3) ネットに悪口・陰口を書き込んではいけない | 77.7 | 7.7 | 14.7 | 4.3 | 30.0 | 3.9 | 52.8 | 9.0 | |
| (4) ネットに個人情報を書き込んではいけない | 80.7 | 6.0 | 13.3 | 4.1 | 36.0 | 2.1 | 51.7 | 6.2 | |
| (5) ネットに書いてある情報をすべて信用してはいけない | 77.7 | 8.3 | 14.0 | 5.2 | 34.3 | 2.2 | 53.7 | 4.7 | |
| (6) ネットで友達になった人と実際に会ってはいけない | 69.0 | 15.3 | 15.7 | 3.9 | 33.3 | 4.4 | 49.3 | 9.2 | |

問 29 あなたは次のようなことを不安に感じますか。それぞれについて、あてはまるものに1つずつ○をつけてください。(○は1つずつ)

| | とても不安 | やや不安 | あまり不安ではない | まったく不安ではない |
|--|-------|------|-----------|------------|
| (1) 掲示板や SNS で自分の悪口を言われているかもしれない | 5.7 | 27.3 | 35.3 | 31.7 |
| (2) なりすましメールで嫌がらせをされるかもしれない | 4.4 | 18.3 | 41.0 | 36.3 |
| (3) 自分の個人情報がネットに書き込まれるかもしれない | 7.0 | 33.3 | 35.3 | 24.3 |
| (4) 自分の名前を使って、ネット上で他の誰かが悪いことをするかもしれない | 8.0 | 25.0 | 39.0 | 28.0 |
| (5) 自分が間違っただルルトサイトや詐欺サイトなどの有害サイトにアクセスしてしまうかもしれない | 8.0 | 27.7 | 32.3 | 32.0 |

問 30 あなたが、**ネットを使っ**ていて何か困ったことが起きた場合、**誰に相談**しますか。それぞれについて、あてはまるものいくつかでも○をつけてください。実際にトラブルの経験がない人も起こった時のことを想定して回答してください。(○はそれぞれいくつでも)

| ネット上でのトラブル内容 | 母親 | 父親 | 兄弟姉妹 | 友だち | 先生やスクールカウンセラー | 相談窓口 | 電話やネットのQ&Aサイト | ネットの掲示板 | 警察や交番 | その他 | いにも相談しない |
|--|------|------|------|------|---------------|------|---------------|---------|-------|------|----------|
| (1) ネット上で、知らない人とトラブル(言い争い等)になる | 41.0 | 16.3 | 11.0 | 63.0 | 3.3 | 2.3 | 1.0 | 1.7 | 1.7 | 14.7 | |
| (2) 実際の友だちと、ネット上でトラブル(言い争い等)になったり、いじめにあったりする | 38.7 | 12.7 | 11.0 | 62.7 | 6.0 | 2.0 | 0.7 | 2.0 | 2.7 | 11.3 | |
| (3) ネット利用に関して、身におぼえない請求や、高額請求がくる | 60.7 | 27.7 | 8.3 | 30.3 | 2.3 | 4.7 | 1.7 | 8.3 | 1.0 | 11.0 | |
| (4) アダルトサイトが画面に表示されて消せなくなる | 37.7 | 16.3 | 10.3 | 46.3 | 2.0 | 7.3 | 5.7 | 3.0 | 2.3 | 13.0 | |
| (5) 知らない人からメールやメッセージがくる | 38.7 | 15.0 | 9.3 | 51.3 | 1.7 | 3.0 | 1.3 | 2.7 | 3.0 | 21.3 | |

問 31 あなたは次のことがあてはまりますか。それぞれについて、あてはまるものに1つずつ○をつけてください。(○は1つずつ)

| | あてはまる | ややあてはまる | あまりあてはまらない | あてはまらない | NA |
|------------------------------|-------|---------|------------|---------|-----|
| (1) 私の家族は、みんなで何かをするのが好きである | 25.3 | 41.7 | 24.7 | 8.0 | 0.3 |
| (2) 人に迷惑をかけなければ何をやってもいいと思う | 7.3 | 22.7 | 38.0 | 31.7 | 0.3 |
| (3) 私の家族では、自由な時間はいっしょに過ごしている | 12.7 | 41.0 | 33.3 | 12.7 | 0.3 |
| (4) コツコツやるのはバカバカしいと思う | 3.0 | 10.7 | 46.7 | 39.3 | 0.3 |
| (5) 学校の規則は守らなければならないと思う | 28.7 | 46.7 | 18.3 | 6.0 | 0.3 |
| (6) 私の家族は、困ったとき、家族の誰かに助けを求める | 27.7 | 50.0 | 17.7 | 4.3 | 0.3 |
| (7) 成人するまでは少々悪いことをしても許されると思う | 4.3 | 18.7 | 45.7 | 31.0 | 0.3 |

問 32 平日、家にいる時間のうち、睡眠・食事・入浴など生活に必要な時間を除いて、あなたが自由に使える時間はどのくらいありますか。

※ここでは、テレビを見る時間や、家で勉強する時間も、自由時間に含みます。

| | | | | |
|--|--|----|-------|-------------|
| | | 時間 | 273.1 | 分くらい(N=300) |
|--|--|----|-------|-------------|

問 33 あなたは友だちが多いほうだと思いますか。(〇は1つ)

| | | | | | | | |
|------|-------|------|------|------|-------|-----|--------|
| 30.3 | とても多い | 55.0 | やや多い | 13.3 | やや少ない | 1.3 | とても少ない |
|------|-------|------|------|------|-------|-----|--------|

問 34 あなたは今、友だち・親との関係や学校生活に満足していますか。それぞれについて、あてはまるものに1つずつ〇をつけてください。(〇は1つずつ)

| | 満足 | やや満足 | やや不満 | 不満 |
|----------|------|------|------|-----|
| (1) 友だち | 69.3 | 25.3 | 4.0 | 1.3 |
| (2) 親 | 56.0 | 32.3 | 9.3 | 2.3 |
| (3) 学校生活 | 47.0 | 34.0 | 11.3 | 7.7 |

問 35 あなたは次の(1)～(3)の科目についてどう思いますか。それぞれについて、あてはまるものに1つずつ〇をつけてください。(〇は1つずつ)

| | 得意 | やや得意 | やや不得意 | 不得意 |
|--------|------|------|-------|------|
| (1) 英語 | 19.0 | 26.7 | 25.0 | 29.3 |
| (2) 数学 | 13.7 | 29.3 | 24.0 | 33.0 |
| (3) 国語 | 16.3 | 38.7 | 27.3 | 17.7 |

問 36 あなたは母親に対してどのように感じていますか。次の(1)～(9)それぞれについて、あてはまるものに1つずつ〇をつけてください。(〇は1つずつ)

| | とても そう思う | やや そう思う | あまり そう思わない | まったく そう思わない | NA |
|----------------------|-------------|------------|---------------|----------------|-----|
| (1) 母親の生き方はつまらない | 3.3 | 11.7 | 49.3 | 35.3 | 0.3 |
| (2) 本当のあなたを知らない | 6.0 | 18.3 | 47.0 | 28.3 | 0.3 |
| (3) しつけにきびしい | 7.0 | 26.0 | 46.0 | 20.7 | 0.3 |
| (4) あなたを信頼している | 28.0 | 49.7 | 18.0 | 4.0 | 0.3 |
| (5) あなたに干渉しすぎる | 9.0 | 21.7 | 52.0 | 17.0 | 0.3 |
| (6) 相談しやすい | 24.3 | 44.7 | 25.0 | 5.7 | 0.3 |
| (7) いっしょにいて楽しい | 31.0 | 49.0 | 16.7 | 3.0 | 0.3 |
| (8) あなたとものの考え方が似ている | 18.0 | 34.0 | 36.7 | 11.0 | 0.3 |
| (9) どんな困ったことでも助けてくれる | 34.0 | 45.3 | 16.7 | 3.7 | 0.3 |

問 37 あなたは、この1年間で次の(1)～(7)をしたことがありますか。それぞれについて、あてはまるものに1つずつ〇をつけてください。(〇は1つずつ)

| | よくある | ときどきある | あまりない | まったくない |
|--------------------------|------|--------|-------|--------|
| (1) 夜12時を過ぎても家に帰らない | 5.7 | 13.7 | 20.7 | 60.0 |
| (2) コンビニエンスストアで友だちとたむろする | 9.7 | 18.0 | 24.0 | 48.3 |
| (3) 学校に遅刻する | 12.0 | 16.7 | 25.7 | 45.7 |
| (4) 授業中いねむりをする | 26.7 | 39.7 | 17.0 | 16.7 |
| (5) ゴミを道に捨てる | 8.0 | 16.0 | 30.7 | 45.3 |
| (6) 親に無断で遊びに出かける | 17.7 | 15.0 | 25.3 | 42.0 |
| (7) 学校や塾の帰りに寄り道をして遊ぶ | 25.7 | 31.0 | 17.7 | 25.7 |

問 38 あなたには次のことはあてはまりますか。それぞれについて、あてはまるものに1つずつ○をつけてください。(○は1つずつ)

| | あてはまる | ややあてはまる | はまらない | あまりあてはまらない | あてはまらない | NA |
|--------------------------------------|-------|---------|-------|------------|---------|----|
| (1) 人といっしょにいるのが好きだ | 54.0 | 36.7 | 7.7 | 1.3 | 0.3 | |
| (2) いまの生活はかなり充実している | 36.0 | 45.3 | 15.3 | 3.0 | 0.3 | |
| (3) 人とのつきあいは私にとっていつも刺激的だ | 29.7 | 44.0 | 21.3 | 4.7 | 0.3 | |
| (4) 私はまわりの人たちとうまくいっている | 42.3 | 48.0 | 8.3 | 1.0 | 0.3 | |
| (5) 気分が沈んで憂うつになることがよくある | 13.7 | 31.7 | 38.7 | 15.7 | 0.3 | |
| (6) 私には、頼りにできる人がだれもない | 0.7 | 10.0 | 37.3 | 51.7 | 0.3 | |
| (7) 私は、まわりの人たちと興味や考え方があわないと思うことがよくある | 7.7 | 25.0 | 48.7 | 18.3 | 0.3 | |
| (8) 人づきあいの機会があれば、よろこんで参加する | 30.7 | 41.3 | 24.7 | 3.0 | 0.3 | |
| (9) 夜よくねむれない | 5.7 | 16.0 | 37.0 | 41.0 | 0.3 | |
| (10) 友だちと分かりあおうとして、少しくらい傷ついても構わない | 15.7 | 32.7 | 37.0 | 14.3 | 0.3 | |
| (11) どんな友だちとも仲良しでいたい | 29.7 | 37.7 | 25.3 | 11.0 | 0.3 | |
| (12) どんな時でも相手の機嫌を損ねたくない | 14.7 | 36.3 | 38.7 | 10.0 | 0.3 | |
| (13) できるだけ敵は作りたくない | 33.0 | 42.7 | 18.0 | 6.0 | 0.3 | |

問 39 あなたは、以下のような考えについて、自分はあてはまると思いますか。それぞれについて、あてはまるものに1つずつ○をつけてください。(○は1つずつ)

| | あてはまる | 非常にあてはまる | まる | ややあてはまる | いえない | どちらともいえない | あまりあてはまらない | 全然あてはまらない | NA |
|---|-------|----------|------|---------|------|-----------|------------|-----------|----|
| (1) 大体において、私の人生は私の理想に近い | 4.7 | 22.7 | 50.3 | 14.7 | 7.3 | 0.3 | | | |
| (2) 私の人生は、とてもすばらしい状態だ | 7.3 | 25.3 | 40.7 | 19.7 | 6.7 | 0.3 | | | |
| (3) 私は、自分の人生に満足している | 12.0 | 29.7 | 31.7 | 19.7 | 6.7 | 0.3 | | | |
| (4) 私はこれまでの人生の中で、こうしたいと思った重要なことはなしとげてきた | 6.0 | 23.7 | 41.7 | 21.0 | 7.3 | 0.3 | | | |
| (5) 人生をもう一度やり直せるとしても、変えたいことはほとんどない | 6.0 | 14.7 | 30.3 | 28.3 | 20.3 | 0.3 | | | |

問 40 あなたのふだんの行動について、次の(1)～(9)があてはまりますか。それぞれについて、あてはまるものに1つずつ○をつけてください。(○は1つずつ)

| | いつもそう | たいていそう | いえない | どちらともいえない | あまりそうでない | いつもそうでない | NA |
|---|-------|--------|------|-----------|----------|----------|----|
| (1) 他人と話していて、あまり会話が途切れないほうだ | 12.7 | 46.7 | 25.3 | 13.3 | 1.7 | 0.3 | |
| (2) 知らない人とでも、すぐに会話が始められる | 11.7 | 31.0 | 25.3 | 22.3 | 9.3 | 0.3 | |
| (3) まわりの人たちとのあいだでトラブルが起きても、それを上手に処理できる | 8.7 | 31.3 | 41.0 | 15.7 | 3.0 | 0.3 | |
| (4) 他人が話しているところに、気軽に参加できる | 15.3 | 36.0 | 25.0 | 17.7 | 5.7 | 0.3 | |
| (5) 相手から非難されたときにも、それをうまく片付けることができる | 8.7 | 27.7 | 41.3 | 19.3 | 2.7 | 0.3 | |
| (6) 自分の感情や気持ちを、素直に表現できる | 21.3 | 31.7 | 23.7 | 17.7 | 5.3 | 0.3 | |
| (7) あちこちから矛盾した話が伝わってきても、うまく処理できる | 10.7 | 31.7 | 36.7 | 16.3 | 4.3 | 0.3 | |
| (8) 何か失敗したときに、すぐに謝ることができる | 21.7 | 41.7 | 26.0 | 8.7 | 1.7 | 0.3 | |
| (9) まわりの人たちが自分とは違った考えをもっている、うまくやっつけていける | 19.7 | 41.0 | 27.0 | 10.0 | 2.0 | 0.3 | |